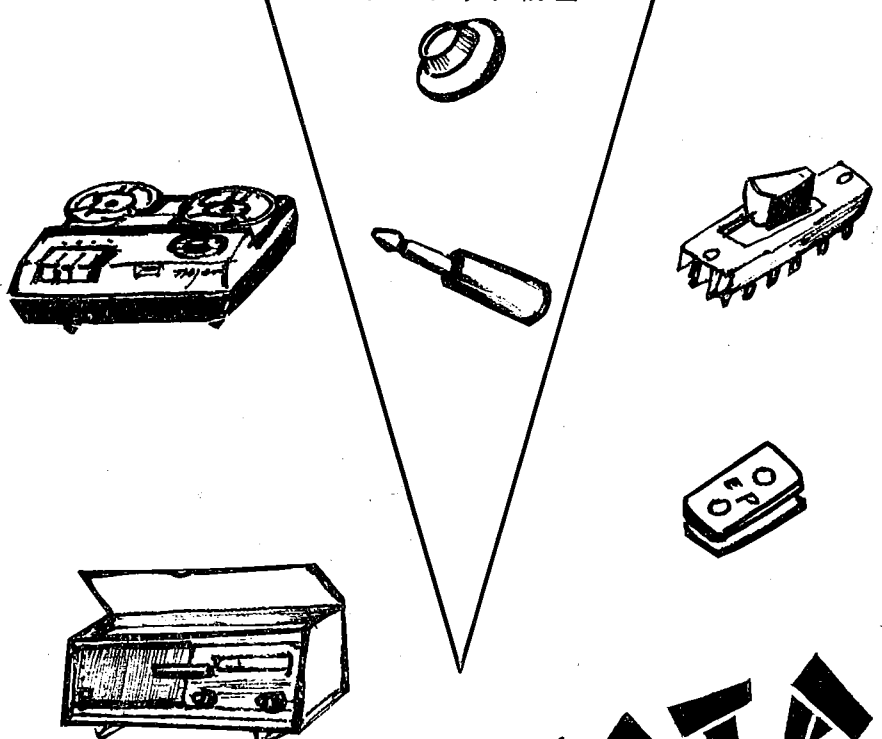


品質と技術を誇る

金型設計製作 プラスチック成型 部品組立



KUNEKATA



株式会社宗形製作所

本社工場 大阪府高槻市辻子241番地

TEL. 高槻(5) 1191-55051・5052

関東営業所 横浜市西区久保町49番地

TEL. 横浜 ㊤ 4 9 6 4 番

青少年に推奨できるハンド



増田 静

(鹿児島県協会会長)

私は中学時代柔道(そのころは正科であった)をやったが、その後はスポーツに特に親しむことはなかった。戦後は青少年の健全な育成が強く叫ばれるようになったが、この問題にたいし私は人後に落ちない関心を持ち、情熱を傾けてきた。青少年保護育成条例を本県に制定させるため、8年間県議会で県当局と渡り合ってきた。青少年の健全な育成の一つとしてスポーツを奨励して、彼らの有りあまる精力をスポーツで発散させることがなによりと考えている。それで青少年のスポーツ振興にも協力することを心がけてきた。出身中学の後身である高校の野球後援会長を引き受けたのもその現われである。私は中学の2年から3年のとき、校庭でやっていた野球を見ていたら、ボールが飛んできてガーンと頭をやられたことがあった。そんなことから野球にはあまり興味を持っていない。

本校の体育の古市先生から協会長になってほしいとの交渉を受けた。ハンドボールの名を聞いたのは、このときが初めてである。ハンドボールの名も知らなかった会長では心細く、また申しわけないと思っただが、かねて念願の青少年のスポーツ振興に少しでもお役に立ちたい一心で受諾した次第である。

それからまもなく鹿児島で九州大会(當時は福岡、熊本、鹿児島島の三県で輪番制)が開催され、初めてハンドボールの試合を見た。そのとき最初に感じたのはチームの全員がいつでも動いている。しかも自分勝手ではなく、互いは連係をとることを忘れてはならない。反則はきびしくとがめられる。全く青少年に奨めるに格好のスポーツと信じた。かつて早大に在学中、安部磯雄先生が「野球はチームワークが最も大事な競技である。9人が同じ心になって動かねば成果はあがらない。そこが野球のいいところだ」と言われたことを思い出した。ハ

私の言葉

ンドボールこそは野球にもましてチームワークが最大に物をいうスポーツなのではないかと思つた。試合の第2日にはわか雨でグラウンドは水たまりがいくつもできた。明善高校の女子選手たちは降雨を物ともせず、ドロンコになって善戦した姿はいまでも忘れることができない。少々の雨降りでは中止になるスポーツもあるのに、と感銘は深かった。また競技のための道具もわずかであるから、そのための費用も多額にのぼらぬ。「ハンドボールこそは青少年に大いに推奨すべきスポーツなり」と堅く信ずるようになった。

すべての競技がそうであるよう、よい指導者を得ることがハンドボール振興の基になる。わが国は比較的にハンドボールの歴史が浅い。よき指導者を得るかどうかが、その盛衰に大きく響く。高校にきて初めてやるようでは手遅れ。中学校で奨励することが大事である。中学校の試合を始めたのと、その観点からであった。「あそこも始めたなア」と喜んでいて、次の年には出場しない。やっぱり指導者の問題だな」と思った。ことに2、3年前に中学校の体育教材からハンドボールが除外されてから、いちじ燃え上がった中学ハンドボールが下火になったのは事実。私は残念に思っている。国体の種目でもあることだし、少年のころからこの競技になじませることを望む私としては、中学校の体育教材に復活されることを希望してやまない。

ハンドボール・26号目次

私の言葉……………増田 静(1)

第6回男子7人制選手権……………(2)

解説・明年度の国際試合について……………境井秀三(3)

女子遠征チームの日程……………(3)

第17回全日本総合選手権……………(3)

大崎電気が2連勝(男子)……………(4)

大洋デパートは2度目(女子)……………(7)

総評・名勝負の大洋―大崎戦……………藤田八郎(11)

長崎で全日本教職員開く……………(12)

大阪イーグルス再び優勝……………(12)

総評……………中西敬一(12)

球界パトロール……………(12)

全日本を色どった3チーム……………(15)

築書帳 桜台を頂点に不滅愛知勢……………(16)

海外ジャーナル……………(16)

個人機能を100%果たしているか……………(18)

……ベラ・クラトツジュピロバ……………(18)

△ソ連、オランダを破る……………(22)

△ソ連球界の動き……………(22)

△トレーニングにボクシングを……………(24)

△西ドイツ週刊誌から……………(24)

△ハンドボール球史(17)……………(24)

開催地(静岡・富山)が健闘……………(26)

東京都協会告知板……………(28)

地方だより……………(31)

編集後記……………(31)

〔表紙写真〕全日本総合選手権大会……………(31)

愛知紡対大分東高戦、愛知紡古谷のシュ……………(31)

ト(大分合同新聞社提供)……………(31)

第6回男子7人制世界選手権大会

日本は無条件出場決まる

1勝すれば12位以内に入賞

1967年1月・スウェーデン

第6回男子7人制ハンドボール世界選手権大会は42年1月12日から21日までスウェーデンで開かれる。本大会は16チームによって争われるが、このうちシード国は前回優勝のルーマニア、地元開催国スウェーデン、アジア代表の日本の計3チームで、いずれも無条件で出場。残る13チームを22チームの中から予選を経て決める。

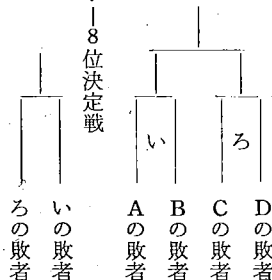
(E組) ハンガリー、スペイン、フランス

「本大会試合方法」16チーム

4チームずつの4組に分けて予選リーグを行なう。この4組には前回大会の順位にともなうて前回優勝のルーマニアがA組、2位スウェーデンがB組、3位チェコスロバキアがC組、4位西ドイツがD組となり、さらに5位ソ連、6位ユーゴスラビア、7位デンマーク、8位ハンガリーの4チームは抽選で各組にはいる。これら8チーム以外の8チームはそれぞれ抽選することになっている。

- (A) 南グループ(ヘルント、ヘルシングボルク、マルメ)
- (B) 西グループ(ヨテボリ、ジェンケーピン)
- (C) ストックホルム・グループ(オエレブ、リンケーピン、ストックホルム)
- (D) 北グループ(キルナ、マルムベージェン、ボデン)

▽7-8位決定戦



41年度国際試合案

日本ハンドボール協会はこのほど昭和41年度の国際試合日程案を内定した。

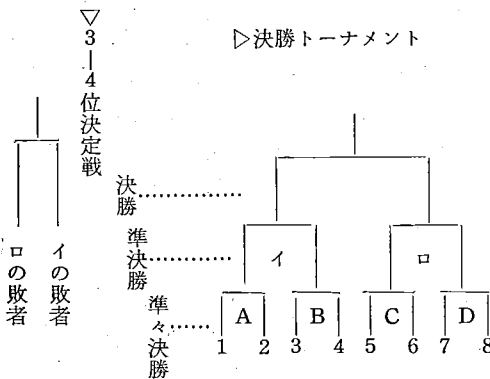
▽チェコスロバキア・チーム招待(交渉中) 41年4月の約3週間。男女とも各10試合。

▽ソ連・ルーマニア遠征(交渉中) 41年5月から6月にかけて3週間。男子ナショナル・チームを派遣(18人)。

▽中国チーム招待 41年9月から10月にかけて3週間。男子チーム(18人)。

▽第6回男子7人制世界選手権大会 日本ナショナル・チーム(役員4、選手16)が参加。場所はスウェーデン。

▽決勝トーナメント



▽シード国
ルーマニア、スウェーデン、日本

▽各大陸代表 (各国で互いに1試合行なう) リターンマッチ方式)
米国・カナダ
アルジェリア・アラブ連合
イスラエル・ユーゴスラビア

▽ヨーロッパ代表(各組ともリーグ戦を行ない、上位2チームが本大会に出場する)

- (A組) チェコスロバキア、オーストリア、ノルウェー
- (B組) 西ドイツ、ベルギー、スイス、オランダ
- (C組) ソ連、フィンランド、東ドイツ
- (D組) デンマーク、ポーランド、アイスランド

開催地次のおり。

明年度の国際試合について

境井秀三

(渉外担当常務理事)

解説

1966年度の最大の国際行事はスウェーデンで1967年1月に開催される第6回男子7人制ハンドボール世界選手権大会になる

「日本の成長を期待する」といったきわめて好意的な報道が多かった。

しかし次の1967年のスウェーデンの大会からは同じような状況を期待しない方がよいと思われる。というのは、まず第一に前回まではヨーロッパ以外の参加国は日本だけであったが、次回大会には米、カナダ、アルジェリア、アラブ連合、イスラエルなどヨーロッパ以外の国も参加することになったからである。次には昨年の総会

で良い成績をあげることができないで順位決定戦へも進めないようなことだと、日本に与えられた国際的な信頼と期待をはなはだしく裏切ることになるのではないかと、このような立場にある日本が1966年度の国際事業計画と選手強化計画を組むわけである。当然男子世界選手権大会を目標にした計画になるのは当然。日本協会あるいは日本代表に選ばれた選手だけが目的を変えて世界選手権上位入賞のため逆立ちしても決して目的が達成されるものではない。そのためには単なるその場その場のデッチ上げの計画では日本のハンドボール関係者の協力も得られるものではないと深く反省している。

と思う。日本は1961年西ドイツでの第4回男子7人制世界選手権大会に初参加し、本大会第1次リーグでその年の優勝チーム、ルーマニア、それに2位となったチェコスロバキアと同じグループで争い、両国に敗れて順位外となった。続いて1964年チェコスロバキアでの第5回大会では、本大会第1次リーグで伝統的7人制競技の実施国であるノルウェーを破ったものの、やはり優勝したルーマニア、5位となったソ連に敗れて順位決定戦に進出できなかった。西ドイツの大会のときも、またチェコ

スロバキア大会のときもヨーロッパ諸国および国際連盟は、日本に対してはアジアのパイオニア(開拓者)として非常に温かい態度で接してくれた。ヨーロッパの報道も「日本の成長を期待する」といったきわめて好意的な報道が多かった。

いうアジアの参加国があつてもかかわらず地理的悪条件とノルウェーに勝つたという前回大会の実績で予選をやらす、直接本大会に出場することが認められた。(予選なしで本大会参加の認められるのは前回大会優勝国と開催国のみ)。もし本大会のリーグ戦で良い成績をあげることができないで順位決定戦へも進めないようなことだと、日本に与えられた国際的な信頼と期待をはなはだしく裏切ることになるのではないかと、このような立場にある日本が1966年度の国際事業計画と選手強化計画を組むわけである。当然男子世界選手権大会を目標にした計画になるのは当然。日本協会あるいは日本代表に選ばれた選手だけが目的を変えて世界選手権上位入賞のため逆立ちしても決して目的が達成されるものではない。そのためには単なるその場その場のデッチ上げの計画では日本のハンドボール関係者の協力も得られるものではないと深く反省している。

女子遠征チームの日程

日本協会は今秋の第3回女子7人制ハンド世界選手権大会に出場する日本チームの日程が決まった。まずチェコスロバキアで2試合行なう。チェコスロバキアに勝てば西ドイツでの準々決勝(ベスト8)に進出する。もしチェコスロバキアに負けた場合、世界選手権を観戦しながら西ドイツ国内を転戦する。このあとフランスに立ち寄り、ステラ・チームらと対戦する。遠征日数は42日間。

- 10.20 (水) 22.30 羽田発
- 21 (木) 15.30 プラハ着
- 24 (日) 世界選手権大会
日本—チェコスロバキア
第1戦
- 26 (火) 日本—チェコスロバキア
第2戦
- 27 (水) } 親善試合(チェコ)
- 11. 5 (金) }
- 6 (土) プラハ発西ドイツへ
- 7 (日) 世界選手権大会(西ベルリン)
- 9 (火) " (ハノーバー)
- 11 (木) " (ポツダム)
- 13 (土) " (ドルトムント)
- 14 (日) 西ドイツで親善試合
- ↓
- 20 (土)
- 21 (日) 西ドイツからパリへ
- 22 (月) フランス滞在。 ポルド各一、ナンテ、ナンテラ
- ↓
- 30 (火) 選抜チームと対戦。
- 12. 1 (水) 羽田着

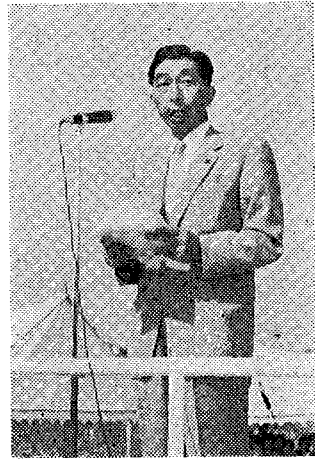
第3回女子7人制世界選手権大会の日本代表メンバーは21ページにあります。



を行なうようレールを敷きたい。1967年1月の大会では決して前回、前々回の結果に終わることはないと思っている。

第17回全日本総合選手権大会・大分市

第17回全日本ハンドボール総合選手権大会は8月22日から26日まで大分市・鶴崎高校グラウンドで行なわれた。男子は予想どおり全立大(協会推薦・東京)、芝浦工大(協会推薦・東京)、大阪イーグルス(近畿代表・大阪)、大崎電気(協会推薦・埼玉)がベスト4に勝ち残った。決勝は大崎電気-芝浦工大の間で争われた結果、大崎電気が23-11で勝ち、2連勝(通算3度目の優勝)した。女子は予選トーナメントを勝ち抜いた大崎電気(埼玉)、田村紡(三重)、愛知紡(愛知)、大洋デパート(熊本)の4チームで決勝リーグ戦を行ない、2勝同士の大崎電気-大洋デパートの間で優勝を争った。この結果、大洋デパートは西村の健闘で大崎電気の2連勝をはばみ、一昨年に次いで2度目の優勝をとげた。なおこの大会第1日に高松宮ご夫妻が観戦になった。〔写真は開会式でごあいさつされる高松宮さま=大分合同新聞社提供〕



大崎電気(男子)2連勝

女子は大洋デパートが2度目

男子

▽1回戦

関大 26 (1214 | 5) 13 常盤工業 (大阪)

〔評〕グラウンドが軟弱なためドリブル、フイイントに苦しんだが、パスワークにまさる関大が押し切った。常盤は個々の力はかなりあるが、チームプレーに徹し切れなかったのが敗因。(岡村主審)

中大 21 (129 | 12) 20 熊本教員 (東京)

〔評〕若さの中大、ベテランぞろいの熊本。熊本は前半うまいパスワークで中大の速攻を封じたが、後半ポストにたよりすぎ、走りを忘れた。中大は小崎のたくみなフイイントからのシュートが決まり、しかも全員がよく走ってタイムアップ寸前逆転勝ちした。

(小西主審)

日体大 21 (1110 | 8) 13 宗形製作 (東京)

〔評〕宗形は凡ミスを繰り返して自滅した。日体大は前半10分まで5-1とリードを奪い、後半も走りまくって宗形を押えよ。しかし日体大のプレーはあまりまとまりがなかった。(岡村主審)

日体大ク 32 (1616 | 3) 12 広島商大 (東京)

〔評〕日体大は結城、中釜、神谷霞らを中心によくまとまっており、若さで広島商大を破った。広島商大はリードオフ・マンがいな

いたため、攻撃は非常に単調だった。日体大のワンサイド。(小西主審)

奈良ク 34 (2014 | 14) 18 大分教員 (奈良)

〔評〕技術的には全く差がなかった。前半は1点を争う試合となったが、奈良クは後半西村、中村の好打で勝った。大分は精神面での訓練が必要と思う。(井上主審)

明大 16 (6 | 8) 12 日本鋼管 (東京)

〔評〕前半互いによく走って好ゲームを展開。日鋼はフイイントプレーで前半2点リードしたが、明大は後半池田を中心に連続得点して日鋼を押えた。若さと体力の勝利。日鋼は松村、中村がよくがんばった。(財前主審)

芝浦工大 26 (1511 | 7) 14 本田技研 (東京)

〔評〕本田技研は大下にしたよりすぎたため単調な攻めだったので、芝浦工大の厚いディフェンスを破れなかった。芝浦工大は前半調子が出なかったが、後半よく走り速攻を展開して勝った。(井上主審)

慶大 15 (6 | 7) 14 住友化学 (東京)

〔評〕前半互角に戦った。後半慶大は若さを発揮して1点差で逃げ込んだ。住友の加藤の好プレーは光った。(財前主審)

千代田印 27 (9 | 8) 15 茨城大 (東京)

〔評〕前半シューティングゲームを展開した。後半中ごろから茨城大のミスが目立ち、動きもシュートに結びつかなかった。千代田は速攻をみせて大勝した。しかし青木のシュートにたよりすぎ、セットの動きはよくなかった。(佐野主審)

同志社大 26 (1412 | 10) 20 順天堂 (京都)

〔評〕同志社大は前半のリードを守り通して勝った。ただプレーが荒く、退場者を出した。順天堂は高野、鈴木、倉本ががんばった。(大塚主審)

京大 24 (1212 | 13) 21 岡野バル (京都)

〔評〕前半10分で10-2と京大が大差をつけて優位に立った。岡野は矢島を中心にして反撃、前半4点差まで追いついた。後半開始直後に京大は立て続けにポイントをあげ、食い下がる岡野を振り切った。岡野の矢島、友広、山田、松山のプレーはよかった。(佐野主審)

教大 22 (8 | 10) 17 徳山ク (東京)

〔評〕実力伯仲してシューティングゲームを展開。後半10分から15分までに教大は連続5点をあげて優勢にゲームを進めた。徳山は安沢が5点、中所が4点をあげたのはりっぱ。(大塚主審)

東北学院 33 (1914 | 14) 20 (大分)

〔評〕 前半は接戦。後半東北学院大は自分のバスマスに乗じて速攻の連続で大差をつけた。大分は個人プレーが多かった。クラブチームとしてはやむを得ないが、6人攻撃をしなかつたのが敗因。東北学院大はチームプレーに徹していた。(今村主審)

▽2回戦
全立大 21 (156 | 7) 15 関大 (東京)

〔評〕 全立大は安達、中根、江名が勤務のつごうで出場せず、苦しい試合を続けた。しかし木野、北村が健闘した。関大は平岩、宮永らを中心に前半善戦したが、後半走りが止まって敗れた。(井上主審)

中 大 23 (1013 | 126) 18 日体大

〔評〕 中大は清元の好リードで両サイドがよく走り、GKのうまいボール出しで着実に加点した。日体大は立ち上がり再三ライントロスで得点機をつぶしていた。後半日体大は中大の気のゆるみをついて逆襲したが、前半の失点が大きすぎた。中大は学生らしくもって走ってほしかった。(小西主審)

日体大 40 (1624 | 107) 17 奈良大

〔評〕 奈良は最後までよくがんばったが、及ばなかった。日体大は藤原のリードでよくまとま

り、スピードいいなプレーを展開した。とくにGK井上のファイインプレーはすばらしかった。この試合で日体大は全員が得点した。これは協会創立以来初めの記録。(柳井主審)

上藤原友口 城治林 釜段橋 日井佐藤 三山 結神 小中 神高 得 116387221272

芝浦工大 29 (1514 | 105) 15 明大

〔評〕 立ち上がり互いにもたついていたが、芝浦は徐々にピッチをあげて勝った。前半で試合が決まったといっている。明大は福本が9点をあげてがんばったが、実力差はどうすることもできなかった。(小西主審)

大阪イーグルス 19 (5 | 8) 14 慶大

〔評〕 慶大は前半早い走り、うまいパスワークをみせた。しかもディフェンスが堅く、大阪は苦戦した。後半になると大阪は調子を取り戻して速攻の連続で17分タイに追いついた。このあとは大阪のペースとなった。慶大の小椋、小林のプレーは光った。(大塚主審)

同志社大 21 (129 | 105) 15 刷機

〔評〕 同大は前半千代田のバスマスをうまくついてリードした。同大は終始走っていたが、千代田は練習不足によるディフェンスの甘さが目だった。千代田は後半追い上げていちじは2点差まで詰めたが、スタミナの不足もあって敗れた。(佐野主審)

京大 18 (12 | 10) 16 教大

〔評〕 京大は前半15分までで教大のドリブルミスに乗じて8-4とリードして優位に立った。後半教大は北井を中心にして反撃。いちじは同点としたが、前半と同じミスを繰り返して自滅した。(主審)

大崎電気 27 (1314 | 11) 3 東北学院

〔評〕 実力差。東北学院大は最後までよくやった。鈴木が2点、高橋が1点をあげた。大崎はGK福本を除く全員がむらなく得点した。(財前主審)

同大、延長で敗れる

▽準々決勝
全立大 28 (199 | 5) 11 中大

〔レフェリー〕 中西 (日体大出)

〔評〕 中大の田中監督は試合前に「安達、中根、江名の3人がいないので、木野を徹底的にマークすればチャンスがある」といっていたが、木野をついにぶせず敗

得003528514 大形田東城 野村田 立尾北伊藤 林 野 東

〔レフェリー〕 佐野 (教大出)

得00420663200 大谷保浦井部 田藤葉本品 同林和松川磯 飯佐稲守菓

〔レフェリー〕 佐野 (教大出)

得0001130081123 大島光松山丸 藤井青北加

〔評〕 同大は現役なのに「走り」がなく、これが大きな敗因となった。学生なら学生らしく、もつときびぎびしたプレーがほしかった。相手はなにしろ日体大出のベテランぞろい。走り、体力の面で同大が日体大を上回っても決して不思議ではない。それがなかったのは残念。もう少し走っていたら勝っていたゲーム。後半タイムアップ前にやっと20-20と追いついて延長戦。

延長前半は4分に青木が左45度から決めて1-0、この直後に同大に反則(退場)があつて井上が7MTを決めて2-0。同後半は日体大の青木、加藤、井上が速攻で「あっ」という間に6点をあげて勝負をつけた。左45度、あざやかなリターンパス、倒れ込みなど文字どおりベテランぶりを発揮した。ハンドボールは速攻、早い

得003323201011 高佐藤三山結神小中神井

〔評〕 速攻の応酬でスタートしたが、芝浦は近藤の好リードで日体大のディフェンスを簡単にくずして一方的に勝った。日体大は芝浦の1-5ディフェンスに手こずり、どうすることもできなかった。スピードの差で勝負がついたといってもいい。(鷲尾)

得003323201011 高佐藤三山結神小中神井

〔レフェリー〕 佐野 (教大出)

得0000130081123 大島光松山丸 藤井青北加

大谷保浦井部 田藤葉本品 同林和松川磯 飯佐稲守菓

動きがなければ勝てないことを、この延長戦ではつきり示してくれ
た。(鷺尾)

大崎、全員得点

大崎電気	29	(1613)	10	京	大
「レフェリー」	柳井	(日体大出)			
得0	0	2	1	0	0
大	安賀野	口達	口橋	島部	口
京	今伊	辻竹	安川	山市	川山
					谷
GK	口内	田藤	野上	野村	村
崎本	谷原	田小	金宮	竹井	坂西
大福	2	1	8	2	2
得1	2	1	8	2	2
	2	8	1	1	3
	29				

〔評〕 実力どおりの試合といっ
ていいだろう。この試合で目につ
いたことは大崎のエース竹野が若
い選手にボールを回して打たせて
いたこと、ベテラン宮原藤、田口
が若い選手顔負けの「走り」をみ
せたこと、井上、金田がうまくな
ったことだ。京大にいえること
は、スピード、ロングシュートを
養成することだ。これをやらなく
限り全日本のトップレベルに到達
しない。(鷺尾)

全立大敗れる

▽準決勝

芝浦工大 15 (8-5) 11 全立大

「レフェリー」佐野(教大出)

〔評〕 全立大はOBの安達、中
根、江名の欠場が響いて戦力は半

得0	0	1	1	2	4	0	3	4	0	0
浦	辺	村	山	金	藤	森	崎	根	田	内
芝	渡	山	青	吉	近	近	岩	関	山	竹
										小
GK	大形	田東	城	野村	田					
FP	全尾	北伊	藤	木北	野					
得0	0	2	0	1	3	2	0	3		

▽反則退場者なし

減した。木野を中心ががんばった
が、芝浦工大のスピードに圧倒さ
れてしまった。全立大といっても
現役チーム、ちよと関東学生リ
ীগと同じ。春のリーグ戦は立
大、夏のインカレは芝浦工大、つ
まりことし3度目の対戦となった
わけである。

11 (3) 7MT (1) 15

全立大のすべり出しはすこぶる
よかった。前半1分芝浦は近藤が
ドリブルで突っ込み、右45度から
ゲットしたが、このあと全立大は
3分、4分に木野が7MTを2本
決め、5分野田がカット→速攻で
3点目、6分木野→北村のコンビ
で北村がポストプレーで決めて4
→1とリードした。芝浦は10分ま
で動きが悪く、ラフプレーが目だ
った。9分近藤のジャンプシュー
ト、14分に近藤が7MTを決めて
4→3と1点差にしてから芝浦は
徐々にペースを取り戻した。15分
全立大のボールをカットした近藤
が山田にパスして速攻にはいり、
4→4と追いついた。こうなる
芝浦のスピードがものをいう。関

根、山田の好打で21分30秒には7 →4とリードした。全立大は木野 の7MTで7→5としたが、前半 終了まじわに関根が右サイドから 飛び込んで8→5。	後半30秒に全立大は木野の見事 なバックパスを野田が決めて8→ 6。芝浦も1分に小林がゴールポ スト当たってはね返ったボール をプッシュして9→6。このあと は互いに守備を固めたが、芝浦は 16分30秒から20分30秒まで近 藤、近藤、山田の3人で5点をあ げて15→10と5点リードした。こ こで勝負がついた。	全立大は攻撃範囲がせまく、し かもポストにたよりすぎた。それ に速攻の呼吸が合わず、コンビが くずれた。そこを芝浦のスピード に攻めまくられた。芝浦は本領を 発揮した一番といっている。(鷺尾)	大崎電気 21 (11-0) 11 大阪イ 「レフェリー」岡村(教大出)	大阪イーグルス善戦	大崎電気 23 (12-1) 11 芝浦工大	「レフェリー」佐野(教大出)	得0	0	0	0	5	0	3	3	0	0
阪崎	尾本	岡	井上	木岡	藤											
島	松山	丸	藤	井	青	北	加									
GK	口内	村田	藤野	上野	村原											
崎本	谷原	田小	金宮	竹井	坂西	餅										
大福	0	3	2	4	0	2	10	0	0	0						
得0	0	3	2	4	0	2	10	0	0							

〔評〕 大崎は田口、宮原藤の両
ベテランが好リード、このため若
手がよく走った。とくに井上は前
半1分きれいなポストプレーを決
めたのはじめ、GK福本のうま
いボール出して井上がノーマーク
で攻め、ひとり10点を入れた。
これが大きな勝因。イーグルスは
前半13分まで東、井上、青木のト
リオで善戦して5→4と1点でつ
いていったが、そのあは大崎のス
ピードに押えられた。後半東、井
上が好プレーをみせたが及ばな
かった。(鷺尾)

大崎電気楽勝

▽男子決勝

大崎電気	23	(12-1)	11	芝浦工大						
「レフェリー」	佐野	(教大出)								
得0	0	1	0	1	4	2	0	0	0	3
浦	辺	村	林	崎	金	藤	森	崎	根	田
芝	渡	山	小	千	吉	近	近	岩	関	山
										竹
GK	本口	内村	田藤	野上	原村					
FP	大福	田小	北金	宮竹	井餅	西				
得0	1	0	0	4	1	6	9	2	0	
	23									

芝浦工大は呼吸が合わず、得意の
速攻が全然出なかった。これは当
然のことだろう。勝負はやる前か
ら決まっていた。

大崎はエース竹野が意欲的に動
き、若い選手を引っ張っていつ
た。田口、宮原藤も若い選手が顔
負けするほどファイトを持って走
り回った。前半1分竹野が右45度
から得意のワンバウンド・シュー
トをたたきつけて先取点をあげ
た。ペースは大崎のもの。14分ま
でに7→0と引き離れた。芝浦工
大は15分に大崎GKが止めてはね
返ってきたボールを吉金がかさ
ずプッシュして望望の1点を入れ
7→1。このあと芝浦工大は竹内
が2点、近藤が7MTを2本決め
たが、前半は11→5と6点差。
後半大崎は金田、井上、餅原が
速攻を決めた。芝浦工大も近藤、
竹内、小林らの活躍で追いつが
ったが、体力が続かなかった。前日
までの芝浦工大の試合ぶりから見
て優勝のチャンスはじゅうぶんあ
ったが、突然の事故で思わぬ大敗
を喫したのは気の毒。(鷺尾)

☆ ☆

〔おわび〕 本誌25号(8月発行)
の4ページ、全国高校選手権男子
の清水市商一函館東の試合写真
は、朝日新聞社の提供でした。謹
んでおわびいたします。

大崎の男女優勝ならず

女子

▽予選トーナメント1回戦

(A組)

清水女高 8(5-1)5 臼杵高
(静岡) 3-1-2 7 (大分)

(評) 清水は米山が6点、大石が2点、臼杵は寺塚が6点、古賀が1点。実力、技術ともよく似たチーム。清水は後半臼杵の寺塚をうまく押えて辛勝。(岡田主審)

(B組)

大分府内
ライオン 9(2-1)1 大垣南高
(大分) 7-1-3 4 (岐阜)

(評) 両チームとも前半堅くならずで凡戦。後半この堅さがとれ、大分はスピーディなパスワークと走力を生かした速い攻撃で大垣を押えた。大垣はプレーが荒かった。(小袋主審)

田村紡 14(10-1)3 徳山高
(三重) 4-1-0 3 (山口)

(評) 田村紡は見事なパスワークとスピード豊かな攻撃で徳山高のディフェンスを破った。しかし田村紡は後半疲れが出て攻撃が乱れた。徳山は前半の失点にも負けず、全員がよくがんばった。(岡田主審)

(C組)

愛知紡 10(4-1)6 8 日体大
(愛知) 6-1-2 8 (東京)

(評) 日体大は前半ミドル・シュートを決めてリード、愛知紡はコンビが合わず苦戦した。後半になると日体大はミスが多く、愛知紡の速攻を許した。愛知紡は古谷のプレーがよかった。(柳井主審)

(D組)

東京重機 26(15-1)1 1 大分商高
(神奈川) 15-1-0 1 (大分)

(評) 実力の差。重機は斎藤がひとりで16点をあげ、ワンサイドゲーム。大分は基礎練習がじゅうぶんでない。秦が1点を入れてショットアウトをまぬかれた。(柳井主審)

▽同2回戦

(A組)

大崎電気 22(10-1)0 0 清水女高
(埼玉) 10-1-0 0

(評) 実力があまりにも違いすぎた。40分ゲームに大崎は22点をあげて楽勝。大崎のディフェンスは堅く、清水がいくら突進しても

はね返された。清水は米山に打たせたが、これが決まらず大崎の速攻を浴びた。清水はよくやった。(岡田主審)

(B組)

田村紡 18(10-1)1 2 大分府内
(山口) 8-1-1 2

(評) 大分は姫野が2点をあげてがんばったが、田村のスピードに手が出なかった。大分は最後まで健闘、観衆からさかんな拍手を浴びた。(小袋主審)

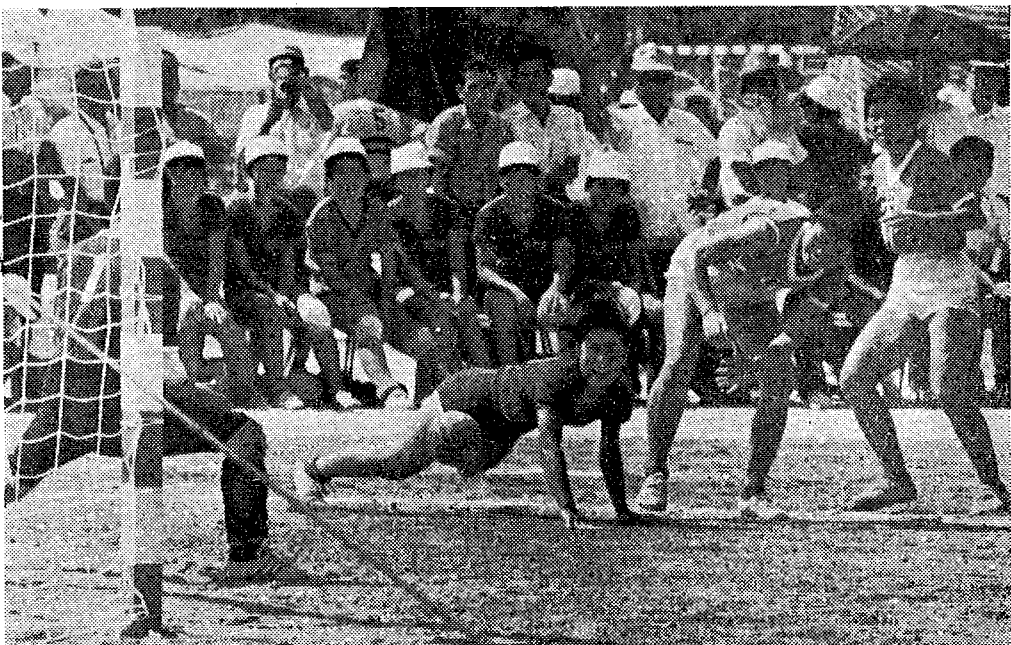
(C組)

愛知紡 17(8-1)2 4 大分東高
(愛知) 9-1-2 4

(評) 点が開いたけれど、内容はきびきびした好プレーだった。愛知は古谷、関口、高橋らの速攻で勝負を決めた。大分は帰陣を早くし、セットの場合には幅広い攻撃をマスタートしてほしい。それにフォロワーをよくすることだ。(今村主審)

大洋デパート 13(6-1)4 11 東京重機
(熊本) 7-1-7 11

(評) 東京重機の善戦が光った。斎藤、福岡、能登ががんばり、13-7から一気に追い上げて13-11と2点差まで詰めた。大洋は西村の好リードと全員がよく走り、2点差で逃げ込んだ。東京重機はすばらしい成長をみせた。(岡村主審)



〔写真は愛知紡対大分東高戦、大分東高のシュート〕

田村紡善戦

▽決勝リーグ第1日

大崎電気 9(5|2)5 田村紡

「レフェリー」今村(日体大出)

得001001021000

村美上村口谷林藤好水信藤

田渡坂種川水小内渡清渡信

GK

谷崎原川井木川井藤藤

大古川笠早宇鈴黒永伊加

得00010512000

▽反則退場者なし

(評) さすがは大崎である。貫

録といおうか、豊富な試合経験が

ものいったといおうか、とにかく

大崎の完勝である。心配された大

崎の走り、これが大きな勝因とな

った。ディフェンスもよかった。

東京本社から埼玉工場のコートま

で片道1時間半の時間を使って連

日猛練習に励み、「打倒田村紡」

一本にしぼってやってきた甲斐が

あったというもの。前半終了まじ

はにちよつとディフェンスの詰め

が甘くなったが、後半これがなく

なり、スピード豊かな攻撃を展開

した。攻めてよし、守ってよしと

いうゲーム。鈴木のカットイン、

宇井の好リード、黒川の好守備。

故障者が多かったが、これを氣力

で見事カバーしたのは賞してい

い。

この大崎の好プレーに対して田

村紡の攻撃は実に単調そのもの。

これでは大崎の厚いディフェンス

は破れない。したがってポストブ

レーでなんとか反撃機をつかもう

としたが、大崎の早いつぶしに合

ってどうにもならなかった。宇津

野監督は「ロングを打つチャンス

が全くなかった」というほど、大

崎の詰めがよかったわけ。

昨年12月の全日本総合室内選手

大会で優勝したときのような「走

り」、スピードは全くなかつ

た。2月の全日本実業団選手権大

会の時もそうだった。試合内容

がだんだん悪くなってきたように

思う。大崎は優勝への足がかりを

つくった。(鴛尾)

愛知紡敗れる

大洋デパ 8(5|3)5 愛知紡

「レフェリー」小袋(日体大出)

得002201021000

山口原松村山村尾保場田

洋口連

大(山小久西高中枝新射福

限

GK

崎田 崎藤谷口橋藤上野

愛篠原 葦伊古関高近村小

得000104000000

▽又則退場者なし

で先取点をあげれば、愛知も7 M

Tで反撃した。5分大洋は左サイ

Dでのうまいセットプレーから得

点、その後11分は7 MT、14分新

保のうまいシュートで4-1とリ

ードを奪った。愛知も長身葦崎が

ミドルシュートを決めて4-2、

18分大洋は7 MTからのミスボー

ルをゲットして5-2。愛知も古

谷のタイミングのいいランニング

シュートで前半5-3。

後半の愛知は必死に追いかけ、

13分古谷が大洋のパスミスに乗じ

て5-5とタイスコア。試合はお

もしろくなった。15分大洋は西村

がフリースローから得意のフリー

シュートを決めて再び6-5とリ

ード。17分に7 MT、19分には中

村のカットインシュートを決めて

食い下がる愛知を突き放した。

両チームとも走力を生かし、き

びきびした好試合を展開したが、

西村の好リードとセットプレーの

うまさ古谷1人の愛知を制し

た。(佐野主審)

大崎快勝

▽女子決勝リーグ第2日

大崎電気 13(9|3)6 愛知紡

「レフェリー」小袋(日体大出)

(評) 大崎電気の勝利は順当。

得000023100000

知崎田 塚藤谷口橋藤上野

愛篠原 葦伊古関高近村小

得00122223001

▽反則退場者なし

谷崎原川井木川井藤藤

大古川笠早宇鈴黒永伊加

得00122223001

フエンス、ときには笠原を参加さ

せて2-4ディフェンスと愛知紡

の攻撃を見極めて変型させていた

のはよかった。ボールをキープす

ると得意の速攻。愛知紡ゴール前

で激しくゆさぶってチャンスをと

くり、少しでもすきを見つけると

強引に割って出た。前半4分から

7分までにみせた大崎電気の攻撃

は実にあざやかだった。まず4分

には宇井がフェイントをかけて突

っ込み、先取点をあげた。愛知紡

もすぐ追いかけて、関口が中央から

のワンバウンド・シュートして1

-1。5分に鈴木が愛知ボールを

カット、速攻をかけて黒川がゲッ

ト。6分には永井が7 MT、6分

30秒鈴木-早川と渡って早川がジ

ャンプシュート、7分またも永井

が7 MTを決めて5-1と4点

差。愛知ディフェンスは非常に荒

く、与えなくてもいい7 MT2本

を取られてしまった。この2点は

最後まで響いた。

大崎電気のこの集中攻撃に対し

て愛知紡はボールの回しが悪く、



ミカサ ボール
ハンドボール

M.G. ミカサ ボール

明星ゴム工業株式会社



2度目の優勝をとげた大洋デパートチーム

無敵同士の大崎電気・大洋デパートの試合では、タイムアップ5秒前、西村の劇的な決勝ゴール。ついに大崎電気の2連勝をはばみ、一昨年に次いで2度目の優勝。

鋭さがなくなった。11分ルーズボールを高橋がキープし、古谷に渡ってノーマークシュート。これで5-2としたが、大崎電気も13分に宇井-鈴木と回り、鈴木の見事なポストプレーで6-2。完全に大崎電気のペース。愛知紡の攻撃は相変わらず単調、走りがないうえに中央攻撃の繰り返しでサイド攻撃がなかった。ロングもかげをひそめ、力不足の感があった。14分30秒伊藤がきれいなジャンプシュートして6-3と迫まったのが精いっぱい。大崎電気は18分から

19分50秒までに宇井の7MT、加藤-鈴木のリターンパスを鈴木がゲット、さらに黒川が決めて前半は9-3。勝負はこれで決まってしまう。

後半は互いに疲れが出たのか凡戦。大崎電気は前半の大差で気がゆるんだのか、開始直後に早川が中央からジャンプシュートを決めてから12分までノーゴール。このすきをつけなかった愛知紡。この全盛期ならこの間に差を縮めていたことだろう。5分、5分30秒に7MTが2本あったが、1本決め

ただけ。15分30秒にも7MTがあったが、GK川崎の好守にはばまれた。大崎電気は12分に永井が7MT、15分に笠原のゲット、17分には新人加藤がランニングシュートして13-4と一方的な試合。このあと愛知紡は2点を返したにとどまった。

ラフ・プレーのため7MTが多かった。大崎電気は4本とも決めたのに対し、愛知紡は3本のうち1本しか決まらなかった。7MTによる得点がいかに試合を左右するかがよくわかる。また後半大崎電気の攻撃がちょっと雑になったのは感心できない。愛知紡は古谷1人では気の毒だ。サウスボー伊藤のプレーは将来が楽しみ。下半身を鍛えたら愛知紡のエースになるのではないか。大崎電気は前半18分から若手GKの川崎を起用したが、7MT2本をとめたプレーはよかった。なお愛知紡の小林は盲腸炎のため欠場した。(鷲尾)

大洋逃げ切る

大洋デパート 7(3-3)6 田村紡
「レフェリー」小西(日体大出)

〔評〕 1点を争う好ゲーム。後半14分からみせた田村紡の猛反撃で6-6と四たびタイスコアとなったが、大洋はタイムアップ寸前に西村-久連松の好プレーでやっ

と逃げ込んだ。大洋はあぶない橋

得00500000110000
山口原村山村尾保場田原
大連 小久西高中枝新射稲木
GK
美上村口谷林藤好水信藤崎
村辺 渡坂種川水小内渡清渡信篠
得000001310010000
▽反則退場者なし
を渡り、ベンチをひやひやさせ

前半は両チームともプレーが荒く、しかもサイド攻撃がなかったので単調なもの。真っ正面からの攻撃なので容易に得点に結びつかない。大洋は動きが悪く、パスも短い。田村紡は若さにまかせて走りまくったものの、大洋の厚いディフェンスを破れない。こうしているうちに先取点は田村紡があげた。4分水谷が右45度から好シュートした。大洋も6分久連松が中央からシュートして左すみに決めて1-1。12分大洋はフリースローのチャンス。久連松、西村がポイントに立ち、久連松が目もさめるようなフリースシュート。これが決まって2-1。大洋得意のプレー。15分田村紡は速攻から小林がゲット、16分大洋は再びフリースローから新保がフリースシュートを決めて3-2。17分田村は内藤のジャンプシュートで3-3と三たび同点となって勝負を後半に持ち込んだ。

6(1)7MT(1)7

後半はまず大洋が2分30秒に7MTを得た。これは失敗したが3分30秒に久連松がポストプレーから決めて4-3。このあと田村は大きな反則をした。というのには大洋GKのボール出しがよく、田村紡GKの渡辺(美)がエリアから出てカットしようとした。ところがこれを後逸、あわてた田村紡のFPはエリアの中に飛び込んでこのボールをコートの外へ押し出した。これで大洋は幸運にも7MTを得、射場がこれを決めて5-3。このあと7分30秒にもGKのすばらしいボール出しから西村-久連松と渡って6-3とした。

これで「勝負あった」かと思えたが、田村紡は反撃した。14分右45度の地点からきれいなリターンパス、これを小林が決めて、15分には内藤-清水の速攻で6-5と1点差に詰めよった。大洋はベンチで休養していた久連松、西村を出して防戦に努めたが、16分小林に7MTを決められ6-6。残り時間はあと4分。1点取った方が勝ち―激しい攻防戦を展開。だが大洋は豊富な試合経験がものをいった。タイムアップ寸前に大洋はローリングパスで田村ディフェンスをゆさぶり、久連松がポストにはいった瞬間、西村が好トス。久連松はふり向きざまゲットして決勝点をあげ、田村ボールになったところでホイッスル。西村は久連松

にトスしたとき、一瞬ニヤッと笑ったのが印象的だった。(篤尾)

**西村5点をあげる
大崎、2連勝ならず**

▽女子決勝リーグ最終日

大洋デパ 8(4-1-2)7 大崎電気
1ト

「レフェリー」岡村(教大出)

得001510010000

山口原松村山村尾保場田
洋小連

小山久西高中枝新射福
限

GK FP

谷崎川井木川井藤藤原
大古川早宇鈴黒永伊加笠
得00102020002

▽反則退場者なし

7(2)7MT(1)8

【評】大洋はエース西村の大活躍で2連勝をねらう大崎を押えた。準決勝までの西村のプレーを見ていたので、こんなにやるとは思わなかった。西村は1962年の世界選手権大会で5本の指にはいるといわれた選手だけのことはある。「監督さんからきょうはロングを打てといわれました。それで最初からロングを打ったので、それがみんなはいってしまっただけで私自身が驚いているんです」と西村が言っているように、立ち上がりからロングを飛ばした。大崎も早川に打たせ、激しい打ち合いを展開した。この打ち合いは試合前には全然予想もしな

かった。大崎は速攻、ロングがあるが、大洋にはこれがあまりない。フリースローからの得点が多いからだ。ここに大洋の作戦があったと思う。前半2分大崎は永井が7MTを決めて先行したが、3分30秒大洋は西村がセンターラインから一直線に突っ走り、フリースロー・ラインでワンフェイントをかけて大崎の鈴木を抜き、スピードに乗ってロングシュート。これが見事に決まった。5分にまたも西村がロングを決めて2-1とリード、大崎はこの西村に対しての「詰め」が甘かった。最初の一発は西村のスピードに氣運れてして一歩前に出ることを忘れた。大崎は1-5あるいは2-4のデフェンスを交互に使いわけていたが、最初のロングのときは1-5だった。これが2-4だったら、おそらく西村は突進できなかったろう。このあとしばらく得点がなかったが、14分30秒大洋は西村の好パスを受けた新保が左サイドから決めて3-1と2点差をつけた。大崎もすぐ反撃して15分大洋ボールをカットし、早川がノーマークで右すみへ決めて3-2とした。18分西村がセンターライン近くから突っ込み、ランニング・シュート。西村の強打の前に大崎デフェンスは施す手がなかった。シューターへの当たりもあまりなかった。前半は4-2で大洋リ

ド。後半になると大崎は捨て身でぶつかった。まず30秒大崎はGK古谷の正確なパスアウトから鈴木がノーマークで決めて4-3。ここで大崎は一息入れたのが悪かった。大洋は1分高山が左サイドから、1分30秒久連松が7MTを決めてすぐ6-3と3点差にした。大崎にとってこの3点差は痛かった。5分大崎は永井が7MTを決めれば、大洋も6分に西村がまたもロングを飛ばして依然3点差の7-4。試合はこのまま終わるのではないかと思った。大洋は8分すぎ西村、久連松をベンチに入れた。大崎はこのスキをつけて必死に反撃。9分笠原がノーマークで持ち込み、10分には鈴木が右45度からワンバウンド・シュートして7-6と1点差に追いついた。大洋は急いで西村、久連松を送り込んで大崎の反撃を食い止めようとした。ここから激しい攻防戦を展開。大崎は15分笠原がロングを見事に決めて7-7とタイスコア。大崎ベンチは明るさを取り戻した。

大崎が攻めれば大洋はがっちり守る。大洋が攻めれば大崎は激しくアタックして守る。決勝の1点はなかなか取れない。時間はどんどん経過していく。16分、17分、18分、19分と。残り時間はあと60秒。大洋が大崎ゴール前で激しくゆさぶる。このとき大洋ベンチから「あと30秒」の声がかかった。これが大洋優勝の因となった。ゴール中央にした西村はさつと左サイドへ走った。西村得点の左サイド攻撃である。大崎GK古谷が下半身が弱いことをよく知っている西村はシュート・モーションにはいる。一瞬古谷の両足がわずかにあいた。西村は倒れ込むようにして古谷の足をねらってシュート。ボールは一直線に古谷の両足の間をきれいに抜いてゴールイン。これで勝負がついた。おどりがる大洋、うなだれる大崎。勝負はきびしいものだ。大崎ボールになったとき、岡村主審のホイッスル。(篤尾)

田村紡3位

田村紡 18(10-1-1)4 愛知紡

「レフェリー」中西(日体大出)

得000220000000

知崎田崎藤谷口橋藤上野

愛原藤原伊古関高近村小鏡

GK FP

美上村口谷林藤好水信藤


田辺坂種川水小内渡清渡信

得0010073151000

▽反則退場者 内藤

18(3)7MT(0)4

【評】田村紡の圧勝。若さとスピードにまかせて走りまくった。愛知紡はこのスピードについてい



ミカドハンドボール

日本ハンドボール協会公認球



ミカド商会

東京・豊島・巣鴨・7丁目1696
TEL (941) 2635・6592

けず、愛知紡GKの篠崎は右に左に飛び上がって田村紡のシュートをとめようとする。ボールは無情にもゴールへ…。篠崎は少しもいやな顔をせず、若い同僚を励ましていた姿は非常に好感を持たれた。点差が開けば選手を交代させるチームが多いが、愛知紡ベンチは最後まで篠崎を変えなかった。かわいそうに思うけれど、このつらい体験がやがては実を結ぶだろう。

田村紡のチームプレーはすばら

総評

台風17号を極度に心配しながら幕を明けた本大会も好運にも天候に恵まれ、関係者の努力と協力によって無事初期の目的を達成した。特に本年は女子の部において決勝リーグ制を試みたが、大成功であった。初めてハンドボールを見る人たちの前に、技術伯仲の4チームが3日間にわたって熱戦を繰り広げた。これはファンを獲得するための普及策としては欠くことのできないものだらうと考えられる。今後このことについては真剣に検討されなければならない。

女子は、大洋デパートが2年ぶりに2度目の優勝を飾った。全勝同士の大崎電気との決戦においてベテラン西村が見せた活躍はりっぱであった。特にタイムアップ

しかった。ゴール前でのワン・フエイント、リターンパスで愛知紡ディフェンスを簡単に破った。速攻もよかったが、もつと両サイドを使ってみたらどうだろうか。ゴール真正面だけの攻撃は少し単調すぎる。水谷、渡辺好、小林らがよく走り、GKの渡辺美もよく守った。前半で10-1と大差がついてしまったが、愛知紡はタイムアップまで古谷を中心によくがんばった。愛知紡はエース小林の病気が欠場がなんとしても痛い、往年

プ寸前の5秒前に左コーナー角度0の位置から奪った決勝点は印象的であり、最近の名勝負といっても過言ではなからう。昨年のチャンピオン大崎電気は

名勝負だった大洋—大崎戦



スは甘すぎた。前日まで見せたあの鋭い「詰め」を忘れていたために、大洋の「走り」をさそった結果になった。3位の田村紡、4位の愛知紡ともに順当な試合内容を展

	試合	勝数	負数
1.	大洋	3	0
2.	大崎	3	2
3.	田村	3	1
4.	愛知	3	0

の愛知紡に早くなつてほしい。サウスポールの伊藤は身長があるので、スピードをつけたら将来がたのしみ。(鴛尾)

がんばった芝浦工大

藤田八郎

(大会副審判長 熊本県協会理事)

残りの5秒で2連勝をあげよう、引き分けにすれば計算上大崎電気の優勝となったのだが、これが勝負の世界というものだろうか。それにしても対大洋戦のディフェン

2回戦で不運にも優勝チーム大洋と対戦した。不幸にして13-11で敗れはしたが、堂々と四つ相撲を展開してタイムアップ寸前まで予断を許さない好試合をやった。今後の活躍が楽しみである。

一方男子は予想どおり実業団の王者大崎電気と学生チャンピオン芝浦工大との決勝になった。準決勝終了までの大方の見方は6分4分で芝浦工大有利とのことであった。不幸にも決戦の前夜に全く予期しない食中毒に見舞われた。競技場に姿を現わした芝浦工大選手の色はとて試合ができるものではなかった。果たせるかな、大差のゲームとなった。しかし最後まで学生らしく気力で競技したその闘志は称讃すべきであり、同情するものである。相手が満身創痍とはいえ、昨年に引き続きチャンピオンの座についた大崎電気はりっぱであった。ベテラン竹野、宮原、藤、北村、井上らが走りまくって多彩な攻撃を展開した。海外遠征などの豊富な経験がじゅうぶん生かされていた。その他では初出場ながらよく3位に食い込んだ大阪イーグルス、学生らしい真剣なプレーで共感を得た京大などが印象に残った。

◇◇◇

日本ハンドボール協会公認球

シムレスボール

ご用命は、もよりの
運動具店へ

夕チカラ株式会社
(271) 3318~9. (841) 6868

ユニとはただ一つの意味

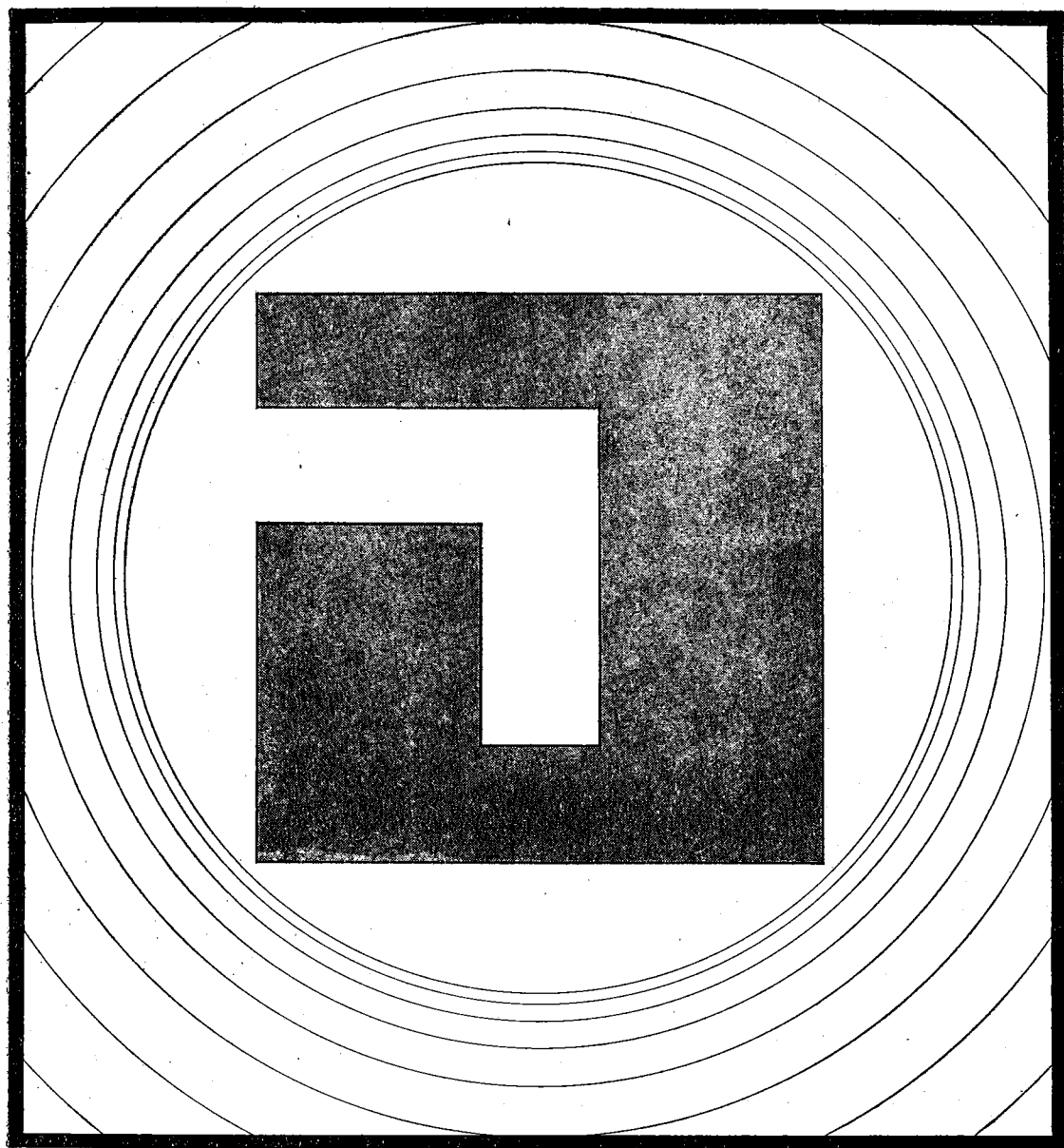
ユニとは品質の最高を表わし、また材料や工程の一つ一つに類がないことを表わします。ユニは唯一つ最高の鉛筆です。

GH-6B17硬度 1ダース ¥600

 **三菱鉛筆**



世界に誇るこのマーク



あなたの工場を合理化する
工業用ミシン・プレス・縫製附帯設備・電子機器
あなたのご家庭を設計する
家庭用ミシン・編機・電気掃除機・冷蔵庫

東京重機工業株式会社

大阪イーグルス

前身は大阪教員団。ベテランの味」というのはこのチームのために用意された言葉みたいだ。全日本総合選手権2回戦で、後半試合をひっくり返された慶大の選手に言わせると「負けたというよりシテヤられたという感じ」だったそうだ。それもそのはず。メンバーはいずれも学生時代から国内を代表するプレーヤー、東(第5回世界室内、中国)、青木、島崎(ともに中国)らは海外遠征の経験者。その他の選手もほとんどが西ドイツ戦やルーマニア戦に出場しており、百戦錬磨のベテランばかり。一党をまとめる村田弘氏(41)はかつて大阪クにあり、団体連勝の立て役者。このチームに打ってつけのキャリアの持ち主だ。個人技の優秀さもさることながら、メンバーがそろって「メンよりハンドボールが好き」なのも有力な武器。

教員チームというと、勤務先がまちまち。まとまった練習ができていくものだが、ハンドボールへの情熱が、そうしたハンドボールを吹き飛ばしている。日体大OBを主にして編成している。そのためチームの結束は堅いし、試合をしながら、調子をあげて行くなどといった老かいさはちょっとマネが

できない。昨年からゆかりの鷲(イーグル)をニックネームにしているが、前身時代から通算すると全日本教職員4連勝、国体教員3連勝と教員界ではこの4年間負けを知らない。今夏は全日本教職員から続く強行日程にもかかわらず慶大、同志社大といった東西学生の一部校を連破してベスト4に進出。期待どおりの実力発揮であ

全日本を色どった3チーム



全国高校に初出場し、準優勝した名城大付属高。白帽が小川コーチ

「全国制覇」というエモノをねらって満々たる闘志を秘めているようである。

名城大付属高

人間形成と「人間形成」といっておおげさになりませんが、つまり根性の養成。これが実ったのが準優勝の大きな原因です。とコーチの小川安人君(同校体育課勤務・桜台高OB)は言う。小川コーチは今年21歳。若い。3年前にチーム結成と同時にコーチを引き受けた。このときは19歳だった。しかし桜台高3年のとき、全国高校(第14回)国体高校(第17回)に優勝し、訪韓全日本高校の一員に選抜されるなど球歴は特級。したがって指導法も「桜台流」だ。卒業直後に選手とともに走りまわける体力が

あったのは、結成まもないチームにとっては打ってつけだった。いまは一日多くて4時間の練習だが、コーチになった年は6時間ぶっ通しでウサギとびやダッシュ練習をしたこともある。「そうすることが桜台を破ることになるのだし」と彼は言う。選手たちもこれをよくわきまえてい

る。有本主将はチームの特色を

「スタミナだ」と言い切るほど。主力のほとんどが中学時代からの経験者だったこと。クジ運に恵まれたこと。初出場であまりマークされなかったことなど、今夏の同校はラッキーな面も多かった。しかし今夏の躍進で得た「自信」は今後の同校に大きな力となる。校内の同部への関心も一段と高まってきたという。小川コーチも選手たちも「今年の成績がフロックだと言われぬよう一層がんばる」と言う。群雄割拠する愛知球界に出現したこの新しい星は、かつての中京商のように桜台をしのぐ輝きを見ることができたらうか。今後の活躍を期待を持って見守りたい。

興南高

沖繩から迎えこの新しい仲間については前号でも報告されているが、「参加するだけではなく、勝つこそ意義がある」とした監督、コーチ選手たちの心に記者はあらためて絶賛の拍手を送りたいと思う。実のところ、興南が2勝して3回戦に進出したのは意外だった。緒戦の相手が3年連続9回目の出場という四国の名門土佐(高知)では荷が重そうに見え、チームを編成して一カ月たらずというのではなおさらその感を強くした。ところがバスケットボール流の攻法ながらあざやかなボールさばき。土佐に次いで都城泉ヶ丘(宮崎)

初出場)まで破ってしまった。日本本土はもとより、汽車を見

るのも初めてという選手たちは「なにもかもが感激」だったが、国内の関係者にとっても同校が2勝をあげた善戦ぶりは感激であった。「よくぞ参加し、よくぞ勝った」というところである。興南進出の際には福島安積高OBで、琉球大2年の八木一彦君の存在を忘れられない。今春、日本高校代表チームが沖繩を訪問したとき、琉球大の選手として出場した。それを機に発足した沖繩高校界と接触するようになった。興南が代表に決まっただけは連日4時間近い猛練習を指導した。八木君はハンドボールがものすごく好きだ。選手たちはこの八木君の情熱に引きずられ、つい最近までバスケットボール選手であったことを忘れた。そして熊本に乗り込んだときは、もうハンドボール選手になりきっていたのである。大会前に練習試合を心よく引き受けてくれた福島安積高や熊本高の親切は「細かいルールがわからなかっただけにほんとうにありがたかった」(上原稔主将の話)し、宿舎の自衛隊軍基地が大会後に阿蘇見物に招待してくれたのも忘れられないという。心温まる話だ。そして「みなさんの善意にこたえるために来年はもっと強くなっています」と話していた。(丁)

楽書帖

○：今夏のイン
ター・ハイの決勝
(男子)が桜台と名

城大付属という愛知勢同士の対戦に決まっ
たとき、コートサイドの記者席は「愛知は
強いんだなあ」という声と、「他の県はな
にをしているんだ」という声の二つに分か
れた。この二つの声を栗脇愛知県理事長に
ぶつけてみると『県3位の中京商が出て
いれば、ベスト4のうち三つは、ウチの県
で占めますヨ』とこともなげに言った。9
回目の優勝を記録し、全国タイトルの獲得
がこれで18になったという桜台の稲石監督
の言葉がこれまたすごい。『正直にいうと、
ことしの大会で桜台と名城大付属の力は他
県に比べて段違いなものがありました。こ
れは『基礎』の差です。大部分の学校は

本誌24号(7月号)にジャン・ドレザル
氏(チエコスロバキア)が「人気のある審
判員の能力テスト」の一文はおもしろく読
んだ。とくに興味があつたのは「(5)競
技の遅延」である。このなかで故意による
競技遅延の項である。これは全国の審判員
はもとよりハンドボール選手はよく知って
おいてもらいたいと思う。ドレザル氏は
「攻撃選手が相手守備陣の空いている場所
へ進み、その位置に停止してボールをタラ
イ回し、あるいは凍結する方法である。こ
れは最も大きな反則である」といっている。
これは「ストーリーリング」と見ている。日

時評

本ではこのストー
リーリングが使われて
いる。とくに接戦

「ハンドボールごっこ」の域を出ていませ
んヨ」

○：両氏のこの自信。いったいどこから
生まれてくるのだろうかと思う方は、愛知県
の高校大会の会場に行ってみられるとよ
い。なんと男子50校、女子29校が参加し

桜台を頂点に不滅の愛知勢

杉山 茂

て、炎天下に砂煙を巻き立たせて熱戦を展
開しているのである。インター・ハイなみ
の日程で、控え室には10人を越す審判員諸
氏がいそがしそうに出入りしている。男子
の場合、多いところでは6試合を勝ち抜か
ぬと県の1位にならないのだ。桜台が登場
になったとき、リードしているチームは逃
げ込みをはかる。ひとつの作戦だからなん
ともいえないが、どうもスポーツマン・シ
ップに反するような気がする。明らかにス
トーリーリングとわかっていても、レフェリー
はあえてホイッスルを吹こうとしない。ス

する。相手はA校。コートサイドは試合を
終わった他校の選手で二重に取り囲まれ
る。二百人はいようか。部長、監督ク
ラスの人の顔も交じる。高校離れた速攻
、シュート、ため息に似た嘆息がもれる。
しかし、このフラインプレーを見せつけら

れるたびにだれの胸中にも『打倒桜台』の
火が燃えるのである。

○：桜台を破ることは全国を制すること
だ。そして、それには唯一の方法しか
ない。基礎体力、基礎技術の充実である。か
つて桜台に代わり王座についた中京商の成

功はそこにあつた。いまた、名城大付属
が桜台高OB小川安人君をコーチに迎え
て桜台の牙城に迫りつつあるのも、その一
点の成功に負うところが大きい。

○：愛知球界で育つ選手は有名無名を問
はず「自分たちはトップ・ゾーンでもまれ
た」という自信を持っている。全国最強の
激戦地の予選に出たということが「誇り」
とされている。ことしの全日本学生東西対
抗出場30人のうち、10人が愛知県の高校出
身者なのもその一例ではないか。そして
選手たちの誇りが愛知球界の自信に実って
いるのである。選手たちの気力、闘志。指
導者の情勢を見るとき、ハンドボール王国
愛知の真の姿を見つけることができる。こ
の王国―おそらく不滅なのではなからう
か。(NHK勤務)

30秒ルール」というのがある。つまり味
方ボールになったら30秒以内にシュートし
なければいけない規定になっている。これ
はストーリーリング防止の方法としてはいい。
だからといってハンドボールにこの30秒ル
ールを適用しろとはいわない。

さらにドレザル氏は「競技遅延に対する
罰則として最初の違反のとき、フリースロ
ーのホイッスルを吹き、手を上げる。上げ
られた手は競技遅延により課せられるチー
ムに対する注意を意味する。2度目の違反
のとき、審判員は2分間退場を命じなけれ

ストーリーリングに反則を

審判員は遠慮するな!

タンドで見ているとヤキモキする。これを
「反則」としてホイッスルを吹いてもら
たい。「レフェリーの主観だから仕方がな
い」といえばそれまでだが、アマチュア・
スポーツなのだから正々堂々とプレーする
ことを願っている。バスケットボールでは

功はそこにあつた。いまた、名城大付属
が桜台高OB小川安人君をコーチに迎え
て桜台の牙城に迫りつつあるのも、その一
点の成功に負うところが大きい。

○：愛知球界で育つ選手は有名無名を問
はず「自分たちはトップ・ゾーンでもまれ
た」という自信を持っている。全国最強の
激戦地の予選に出たということが「誇り」
とされている。ことしの全日本学生東西対
抗出場30人のうち、10人が愛知県の高校出
身者なのもその一例ではないか。そして
選手たちの誇りが愛知球界の自信に実って
いるのである。選手たちの気力、闘志。指
導者の情勢を見るとき、ハンドボール王国
愛知の真の姿を見つけることができる。こ
の王国―おそらく不滅なのではなからう
か。(NHK勤務)

この「ストーリーリング」と見ている。日
本ではこのストー
リーリングが使われて
いる。とくに接戦

功はそこにあつた。いまた、名城大付属
が桜台高OB小川安人君をコーチに迎え
て桜台の牙城に迫りつつあるのも、その一
点の成功に負うところが大きい。

○：愛知球界で育つ選手は有名無名を問
はず「自分たちはトップ・ゾーンでもまれ
た」という自信を持っている。全国最強の
激戦地の予選に出たということが「誇り」
とされている。ことしの全日本学生東西対
抗出場30人のうち、10人が愛知県の高校出
身者なのもその一例ではないか。そして
選手たちの誇りが愛知球界の自信に実って
いるのである。選手たちの気力、闘志。指
導者の情勢を見るとき、ハンドボール王国
愛知の真の姿を見つけることができる。こ
の王国―おそらく不滅なのではなからう
か。(NHK勤務)

エールフランス

パリへの直行便 <北極回り>



ビジネスでヨーロッパへ旅行されるお客さまのために、エールフランスでは<北極回り>にボーイング707ジェット機を就航させております。

北極回り 東京発 午後 10時30分 <水・金>
パリ着 翌朝 9時5分

パリを中心として、ヨーロッパの各地にエールフランスの航空網が縦横にひろがっております。またエールフランスでは日本のお客さまのために、機上には日本人スチュワーデスを、ヨーロッパの各主要都市には21名の日本人駐在員を配置し、常にお客さまのお世話をいたしております。なお、南回りは<月・火・木・土・日>の午前10時30分パリへ向け就航しております。

AIR FRANCE

LE PLUS GRAND RÉSEAU DU MONDE

à Votre Service



東京都港区赤坂溜池 エールフランスビル 電話(584)1171代表
大阪市東区大川町淀屋橋 勸銀ビル 電話(202)6326代表

東京都千代田区日比谷 三井ビル 電話(501)6331代表
名古屋市中区広井町3-88 名古屋ビル 電話(54)0540

「個人の機能」を100%果たしているか

ベラ・クラトッシュビロバ

技術練習

1964年にブラハで開かれた第5回男子7人制ハンドボール世界選手権大会でハンドボールが技術、戦術、練習方法の面でも、また対戦中のチームの指導（コーチング）方法の面でも急速な発展を上げたことがよくわかった。この発展は7人制が行なわれているすべての国で見られ、準決勝に進出できなかったチームの対戦中にも競技内容を豊かにする新しい要素が見られた。

たとえばルーマニア、スウェーデン、チェコスロバキアの各選手による倒れ込みシュートと比較すると興味がある。各国それぞれの特徴を持つている。ソ連のサイド選手はシュートについて新しい考え方を示した。またルーマニア選手は最後まで見られなかったむずかしいパスを実行した。ソ連対ルーマニア戦の前半にソ連の優秀な

ベラ・クラトッシュビロバ
〔筆者紹介〕

ブラハ中央体育学校教授。
チェコスロバキア女子ナショナル・チーム正選手。チェコスロバキアハンドボール協会技術委員会委員。

攻撃選手レベディエフは25回の守備活動に参加した。これはナショナル・チームとして最終的に固められたチームの選手の場合でも、プレーの個々の技術についての練習および新しい戦術要素の訓練が必要であることを明らかにするの役に立った。

競技には二つの局面（攻撃局面および守備局面）がチーム活動として交互に現われる。その二つの各局面は各選手にそれぞれ違った任務を要求し、違った方法が用いられる。競技を動かして行く原動力となる活動は、各人の攻撃活動および守備活動の形をとって現われる。同僚の協力がなければ、試合の状況を転換させることはできない。攻撃および守備のコンビネーションでは2人または数人の選手がタイミングを合わせ、位置と戦術を示し合わせて行動をとる。各コンビネーションが成功するための条件は、それを行なう選手が戦術上の目的において完全に一致していることである。攻撃および守備のシステムはチーム全体としての試合方法を定めるものである。ハンドボールでは攻撃局面および守備局面で、選手の占めるそれぞれの位置によつて役割りが決められる。各選手はそれぞれポスト選手、サイド選手、浮いている

選手として、その個人個人の機能を生じようぶんならなければならない点特徴である。

(A) 個人の攻撃動作

ハンドボールの全体としての競技は、いろいろな活動を含む個人のプレーを基礎として成り立っている。選手個人の力が組織として動き、競技のそれぞれの状況を変えていくものである。攻撃動作として次のものがある。

—— マークははずし（ボールを持つたない選手の任務）。

—— パスおよびキャッチ。

—— マークははずし（ボールを持つていない選手の任務）。

—— シュート。

しかし選手各人はいかに無関係の個人プレーを抑制し、各人のプレーが連係していなければならぬ。そうすることによってのみ最も適当な方法で、競技の情勢を変えていくことができる。選手個人の技術はいくつかのコンビネーション、システムの基礎である。さらに競技そのものの基礎でもあることを強調したい。選手はチームとしての練習とともに、たえず個人的技術の向上に努めねばならない。個人技術の練習は完成したとみられることは決してありえない。つねに新しい要素を学びと

り、それを日々のプレーに適用していく必要がある。

I、ボールを持たない選手の行なうマークははずし

ボールのない選手のマークははずし動作は、たえずプレーを行なうに適当な位置を求めようとすることを前提とする。チームがボールを得たらすぐ選手は速攻反撃のためにも自分のマークをはずす。攻撃の第二の局面では選手は自由な空間（あいてる場所）へはいり込む。選手がマークをはずした場所と、ボールを持つていない自軍選手およびその相手選手の位置の関係から情勢はそれぞれ違ってくる。ボールのない選手のマークははずしとして次の構成による動作が基礎となる。

基本的な攻撃動作↓ボールなしのスタート↓ダッシュ↓横の移動↓ストップ↓方向転換↓進行。

「基礎練習例」

(1) ある線上から後ろ向きにスタート、途中で前向きになる。第二の線上までダッシュ、第二線上でストップ、再度後進。二線間距離は10〜20メートル、2人で競争。

(2) 前へスタート。途中で前向きとんぼ返り。第二線まで到達、次いで最初の位置に戻る。2

人で競争。

(3) 選手1は選手2の後ろ1・5メートルに位置する。コーチが地面にボールを投げる。1、2選手スタート。選手1は決められた限度内で(第二線に選手2がボールを取って到着する前に)選手2にタッチしようとする。

(4) ある線上から駆け足。コーチがボールで合図。ボールを頭上に投げた場合、5メートルダッシュ。地面にバウンドさせたときストップ。2人ずつ。

(5) 攻撃選手と守備選手が前進する。攻撃選手は突然停止する。守備選手は遅れて反応停止する。攻撃選手はL字形に位置をずらしてマークをはずす。

(6) 二列縦隊に整列。第一列選手2人が第二線までの短距離を往復2回全力でダッシュ。次に横に進む。第二線で向きを変える。同じ方法で戻る。再度前進。第二線上でとんぼ返り。できるだけ早く元の位置に戻る。2人で競争。

「競技練習例」

(1) 両サイド守備位置に守備選手2人が立つ。攻撃選手2人がパスを交わす。一方の攻撃選手がシュートを行なうと直ちに反対側の攻撃選手は始動し、速攻反撃を行なう。守備選手のマークをはずすよう努力する。

(2) 攻撃選手がゴールキーパーの手にシュートする。ゴールキ

ーパーがボールを持ちつづける間は速攻反撃の開始を意味する。次いでボールを地面にバウンドさせるとき、相手がボール取り戻したことをする。このとき、選手はすぐ自分の行動を中止して元のポジションに戻る。攻撃選手はマークをはずすよう努力する。

II、パス・キャッチ

パス・キャッチの概念には緊密に連係されたいくつかの動作の複合により成立する攻撃活動であるという考えが含まれている。その要素として

—— ボールのキャッチ。

—— ボールのプッシュ。

がある。

ボールのキャッチ

キャッチという言葉には、飛んでいるボールを取ること。またはその速度の減殺支配という意味が含まれている。受け取る動作にはボールを持たない選手のマークは、ずし動作が先行しなければならぬ。そうすることによってボールを持つてからの攻撃動作が容易になる。キャッチは確実でなければならぬ。プレーのそれぞれの情勢に従ってあるキャッチ・フォームを選ばねばならないことがある。ボールのプッシュ

地面を転がっているボール、あるいは地面に静止しているボール

をプッシュする動作は、攻撃選手が低くかつ正確さを期待できないパスを受けたとき、またはグランドが柔かくてボールがレギュラー・バウンドしないときに用いられる。プッシュ動作はできるだけ速くしなければならぬ。またその間自己チーム選手の動きを自分の目から失ってはいけない。ボールが進行方向に転がっている場合は、必要の間に片手による短いプッシュを連続的に利用する。そのとき、もう一方の手は上方でいつでもボールを取れるよう準備する。

パス

パスとは自軍選手がそれを受け、自己の活動を有利に続行できるようにする方法で、自軍選手に向かつてボールを投げることでありと理解する。パスは非常に短時間で終わり、しかもその実行は複雑である。選手はそのとき、そのときの状況に対して最も適当なパスを選択しなければいけない。その方向、速度を適切に選択する。相手の手を選び、自軍選手が最も有利に活動できるようにしなければいけない。

選手は練習のつど、パスとキャッチの技術をなんども繰り返し練習することで「ボールになじむ」ことができる。基本的なパス練習のあと、初めて特殊なパスの練習を始める。使いこなせるパスの種

類、内容が豊富な選手は相手守備陣にとっては非常に危険な選手である。

パスの種類

- (1) 基本的なパス
 - A、片手で肩からのパス
 - B、両手で頭上からのパス
- (2) 特殊なパス
 - A、片手で背中からのパス
 - B、アンダー・パス
 - C、プッシュ・パス
 - D、フック・パス
 - E、片手で後頭部からのパス
 - F、片手での後方へのパス
 - G、バウンドパス(両手の場合も含む)

基本的なパスは次号の新人訓練の章で述べるから、ここでは特殊なパスについて述べる。

片手で背中からのパスは、守備ラインに非常に接近しているときに使われる。このパスを行なう場合、通常フライント・シュートまたはジャンプが先行する。守備選手はシュートの防備に目を向けており、しばしば背中からの予期しないパスに気がつかない。このパスを行なうに当たっては自分の左の側腹を相手に向け、ボールを右胸へ持つてくる。準備ができると右手を胸の後ろへ動かし、手首の動作でボールを投げる。ジャンプでこのパスを行なう方法は両手にボールを持つてジャンプし、シュートするように右手を突き出す。

前に出した腕の反動を利用して背中でパスをする。

後頭部からのパスは通常肩からのフライントシュートのあと行なわれる。準備は片手で肩からのパスの場合と同様である。このパスは迅速に、右肩を後ろへ持つてきて実行する。人差し指と親指の間の手のひらでボールを投げる。もう一つの方法は腕を側面に突き出し、次にヒジを曲げながら手首と指の働きを使ってボールを投げる方法がある。

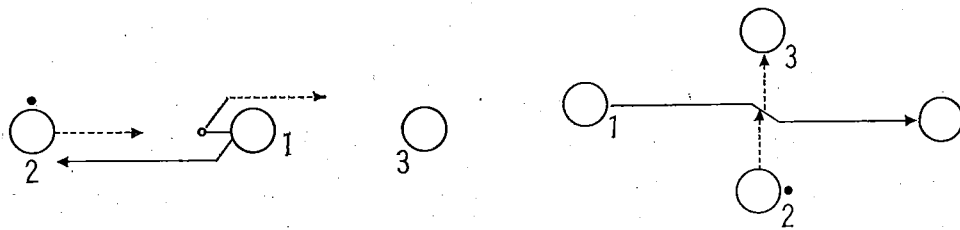
(基礎練習例)

(1) 選手1は選手2にボールを頭上から投げる。選手2はそのとき同時に選手1にパスを送る。選手1は選手2にボールを返し、同時に自分の元のボールを受け取る。

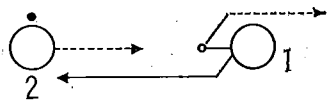
(2) ボールを持たない選手1人に対しボールを持つ選手2人が位置につく。ボールを持った選手は交互にボールを持たない選手に間隔をおかず早くパスを送る。パスを受けたら返す。

(3) 選手1は選手2がボールを拾って選手3にパス。反対側位置へ行く。

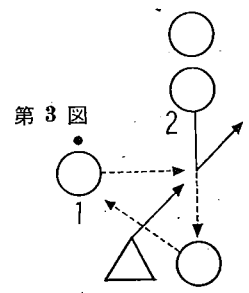
(4) 正方形の四すみに4人の選手が位置する。選手1は対角線上の選手3にパス。中央へ走り、受け身の守備選手の役につく。ボールを受けた選手3はフライントシュートなどを使い、右または



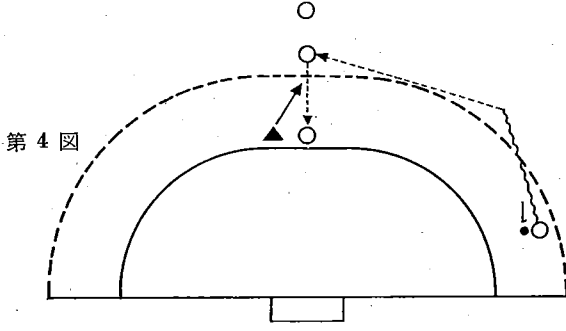
第 1 図



第 2 図



第 3 図



第 4 図

左、すなわち選手 2 または選手 4 へうまくパスする。選手 1 と選手 3 は役割りを交代する。他の選手も同様の練習をする。
(5) ボールを持った選手 2 に

対し、2 人の選手が 1 および 3 一線上に間隔を置いて位置する。選手 1 は選手 2 に向かってパスする。選手 2 は選手 1 にパス。選手 1 はボールを受け、選手 3 にジャンプしながら向きを変えてパス。次にパスと反対側へ走る。そのとき選手 2 は選手 3 の方向へスタート、選手 1 と入れ替わる。

(6) 一列縦隊に待機している選手の前方にポスト選手 1 人と、それに対する守備選手 1 人が位置する。選手 1 は前進中の選手 2 にパス。選手 2 はフェイント・シュートなどを使い、守備選手にマークされているポスト選手にうまくパスする。
(7) 限定された場所の中に数人の選手が散らばる。最初 2 人の選手がパスを行ないながら、ボールを持った状態で他の選手にタッチするよう努める。タッチされた選手は追う側に加わる。全員がタッチされたとき相手なしでこの練習は終わる。

(競技練習例)
(1) 選手 1 は左サイドからドリブルで中央へ出てくる。正面フリースロー・ラインにいる選手にパスする。その選手はフェイント・シュートをしたあと、ポスト選手にパスする。ポスト選手は選手 1 にボールを返す。

(2) 浮いた選手は左の浮いた選手にパスする。左の浮いた選手はフェイント・シュートなどでサイドの守備選手 2 人の注意を引きつける。次に左の浮いた選手は進入してくる左サイド選手にパスする。左サイド選手はジャンプして右サイド選手にパスする。この方法により背中からのパスおよび後頭部からのパスをマスターすることができる。

(3) 右サイド選手はドリブルしてセンター方向に進む。フェイントのあと、クロスしてきた右の浮いた選手にパスする。右の浮いた位置の選手はジャンプして左サイドにパスする。左サイドは右サイドへポジションを変えて、はいつてきている選手にパスする。この方法によりフェイント・シュートのあと、行なわれる後方へのパスをマスターすることができる。

〔検定方法例〕
(1) 最初にある秒数を決めておく。選手 1 はある線上からスタートして、連続的に選手 2 および 3 にパスをしながら走る。時間がきたら合い図を受けてボールをできるだけ速くに投げる。この走った距離にボールを投げた距離を加えたスコアをもって選手の進歩状況を判断する。

III ボールを持っている選手が行なうマークはずし

試合中に攻撃選手が自分の前に自由な空間を有する状況にある場合がしばしばある。その場合、その状況を最も有効に活用して次のボールを持った行動に適した位置を占めるよう努力しなければならぬ。次のボールを得てから自由になるには次の動作が基礎的要素となる。

- ドリブルにより
- 3 歩により
- 前に投げることににより
- ビボット・ターン(足を軸とした回転)により

ドリブルとは、ボールをバウンドさせながらあるいは転がしながら行なうボールを伴った選手の移動である。選手は少し開いた指で繰り返しボールをはたくことによりボールを自由にできる。手のひらと指はボールがバウンドしている地面に向かってカップの形になる。繰り返しボールをはたく動作は、腕、手首、指により行なわれ、ドリブルを行なう腕は少し曲げ、前腕をほぼ水平にする。ボールは右足のそばへバウンドさせ、その着地角度は選手の速度により決める。片方の腕は軽く曲げ、敵の行動に対してボールを守る役目

をする。いつでも守らねばならない原則はつねに相手から遠い方の手で、胴によりボールをかばうようにしてドリブルを行なうことである。

ドリブルの最後——ドリブルから他の動作に移ろうとする場合、最後のバウンドをより強く行なわねばならぬ。速攻の場合、シュートに専念するためにはフリースロー・ラインの前でドリブルをやめるのがよい。ドリブルの特殊なケースとしてただ一回のバウンドのドリブルがある。このドリブルは短い距離でマークをはずすためにする。その場合、3歩—バウンド—3歩に続き、パスまたはシュートと構成される。フェイントを伴って行なわれることもある。状況によってはマークをはずし、シュートをするためには3歩を利用するだけでじゅうぶんな場合がある。3歩の間、ボールをからだの前で保持する。

守備選手に接近した位置の場合、敵と反対側にボールを持ち、敵の方にある肩を回転してボールをキープする。自分の前に自由な空間がある場合は直接そこへ3歩を使いいれる。自分の前に敵がいる場合、1歩または2歩横に進んで自由な空間を作る。定位置についている選手がボールを得てマークをはずすとき、ピボット・タークが使われる。この方法により敵

ナス

に対し有利な位置を占めることができる。定位置でボールを得た選手がパス、シュート、マークはしない、いずれも選択できる可能性がある場合、そのマークのほずしは非常に容易である。監督はボールを受けた選手が、この三ついずれの動作を選ぶのが最も適当であるかを注意してやらねばならない。

「基礎練習例」

(1) ある線上までドリブル。その線上から脚を曲げてのドリブルで元の線上まで戻る。次に中央の線上までドリブルして後進。そこで360度ドリブルして回転。左手でドリブルして元の線上まで戻る。

(2) 選手1は選手2に向かってドリブル。選手2は適宜の合い図で(こぶしを握ると前進、開くと停止)選手1を指し図する。元の位置に戻ると選手2にパス。役割を交代する。

(3) 限られたスペースの中で選手1がドリブルしている選手2をマークすることとする。選手2は常時選手1と一定距離を保つよう努める。選手1はまづ前進する。次に加速する。次に方向を変えて移動する。

(4) 選手1は選手2にパスに對する守備選手となる。選手2はドリブルにより前進しマークをはずす。選手1の元の位置に到達し

て、選手3にパス。選手2および4が同様のことを行なう。

(5) パスを受けた攻撃、選手が自分のポジションに對する守備選手を引きつけるよう努める。次にエリア・ライン上へのワンバウンド・ドリブルでマークをはずす。

(6) 一方のゾーンに攻撃選手が1列にならぶ。コートの反対側にボールを置く。中央部ゾーンに守備選手がはいる(攻撃選手4人。守備選手3人、ボールは攻撃選手の数だけ)。攻撃選手は走って行ってボールを取り、元のゾーンまでドリブルして戻る。守備選手は攻撃選手がボールを持たないときは手でタッチし、ドリブルしているときはカットするよう努める。いずれの動作も競技規則どおり行なうこととする。

「競技練習例」

(1) 浮いた位置の選手1はサイド選手2とのロスしてパス。パスを受けた選手2は進入してくる選手3にパス。選手はフェイント・シュート、自分に向かってくる守備選手の側面を抜き、ワンバウンド・ドリブルでマークをはずす。

(2) 右サイド選手が中央部へ進入する。右の浮いた位置の選手からパスを受け、進行方向を変え、ドリブル1回して達してシュート。(次回につづく)

日本代表チームは16人

第3回女子7人制世界選手権大会に出場する日本代表チームは、9月21日の日本協会常務理事会で次のように内定した。

▽団長兼監督 高嶋洵(日本協会理事)

▽コーチ 宮原俊隆(大崎電気女子監督)

▽マネジャー 岩崎美栄子(大崎電気社員)

▽選手 GR11古谷芳枝(大崎電気、北海道二高出) 川崎幸子(大崎電気、静岡城北高出) FPII宇井敬子(大崎電気、栃木女高出) 鈴木功子(大崎電気、静岡城北高出) 出黒川泰恵(大崎電気、静岡城北高出) 早川清美(大崎電気、半田高出) 笠原喜代子(大崎電気、北海道二高出) 永井昭子(大崎電気、稲沢高出) 加藤井子(大崎電気、新居浜東高出) 伊藤せつ子(大崎電気、静岡城北高出) 久連松美和子(大洋デパート、熊本市立高出) 高山やよい(大洋デパート、菊池農高出) 新保いく子(大洋デパート、水俣高出)。

なお10月上旬開かれる全国理事会、全国評議員会で正式に承認される。

投げ良い 受け良い

ダイヤモンド型(32面体)

モルテン ハンドボール



日本ハンドボール協会 公認球

モルテン工業株式会社



ソ連、オランダを破る

第3回女子7人制世界選手権大会

ソ連のニュース

ソ連のニュースはいままで日本にあまりはいってこない。来年の日ソ親善試合を控えて、なんとかソ連チームのことを知りたいと八方手を尽くした。その結果、ソ連のスポーツ紙が手にはいったのでそれを翻訳して掲載した。このうちソ連—オランダの女子の試合があった。本誌で調査したところ、第3回女子7人制世界選手権大会2回戦の第1試合の記録であることがわかった。これは貴重な資料である。

▽ソ連—オランダ第1戦(7月4日、モスクワ市レーニン中央スタジアム)

ソ連 19(8—2)6 オランダ

「レフェリ」イー・パーソン (ポーランド)

ソ連女子チームは世界チャンピオンの座に一步近ずいた。1962年の第一回世界選手権大会ときは6位を占めたにすぎなかった。しかしこのときくらい、ソ連は世界の強豪チームとの親善試合でいちどならずなんども勝ってきた。そしていまソ連チームは世界選手権獲得のチャンスに恵まれている。選抜試合の抽選でソ連チームは非常に恵まれた。ソ連の対戦相

得00410801023
16

連) エメリワ
ワバチス—コエエ
ソタニチュヤフシニエ
ダルリンウブムニトブレ
フアグプトジカヤベバス

ラン) ルチエン
オマントルンエン
ンムロゲケセセ
バサグデメフバギボラ

得00031100010
6

(注) GK、FPの区別がない。

手オランダは世界のハンドボール界ではそれほど強くない。この試合でソ連は19—6でソ連の勝利に終わった。ひとこといえばわれわれの敵ではなかった。

試合の均衡が保たれたのは試合開始後数分間だった。そしてこの均衡を支えたのはオランダの主将兼ゴールキーパーのギン・バン・マーネン選手(29歳)の活躍だった。彼女はオランダチームに10回も選ばれている優秀な選手であり、すぐれた反射神経と勇敢さを持ち合わせている。もっとも彼女は最初は運がよかったともいえる。ソ連の再三にわたる強いシユ

ートはしばしばゴールのポストに当たったのだ。しかし試合開始後7分もたつとソ連の優秀なシューターは次ぎ次ぎにシュートして5—1、6—1……となった。いつものようにワチンチナ・ジブイフ選手はすばらしい活躍をみせた。彼女のシュートはオランダのゴールキーパーをずいぶん苦しめた。他の選手も彼女に遅れずがんばった。オランダ側は攻撃するひまもなかったくらい。

こうして決勝戦への一步を踏み出した。オランダで行なわれる(7月11日)第2戦でも結果はおそらく同じだろう。しかし今後の予想を立てるさい、オランダのヤーナ・クルエナ・トレイナーの次の意見をじゅうぶん尊重しなければならぬ。『ソ連チームはあらゆるポジションから力強い正確なシュートを打つ。とくにグリニユチエ、ジブイフ、そして突進力のあるストレリニコワの3選手がすばらしい。しかしソ連は決勝でルーミアアとか、デンマークがいるということをお忘れてはいけない』

ソ連で少年ハンドボールチームが少なくとも10都市で結成されるとすれば、バクー市もりっば

ソ連球界の動き

ソ連で少年ハンドボールチームが少なくとも10都市で結成されるとすれば、バクー市もりっば

ソ連球界の動き

ソ連で少年ハンドボールチームが少なくとも10都市で結成されるとすれば、バクー市もりっば

にその一つにはいれる。バクー市チームは全ソ連で行なわれたハンドボールの試合に参加してきた。しかし全ソ連労組スパルタキアードのアプログラムに初めて参加した。第一日はアゼルバイジャン・チーム（バクー市はアゼルバイジャン共和国の首都）はカザフスタン・チームに19-23で敗れてしまった。

とにかく男子のトーナメントには強豪12チームのうち9チームが出場、女子では12チーム全部が出場。決勝6チームに残るチャンスを考える場合、次のことを考慮しなければならない。男子の第1グループは1965年のソ連チャンピオン争奪戦のリーダー、レベジエフとマズールの参加で強化されたマイ・クラブ（モスクワの）ト

ールド」とカウナスキーの「アトレタス」とロシア共和国チームの間で試合が行なわれること。第二グループはグルジア選抜チーム、すなわちリドビリシの「つばめ」第三グループはキエフ市とリポフ市の「ザポロジャリユミンストロイ」がレーニングラードの「トルード」とともに強い。ウクライナ

リトワ、ロシア共和国はモスクワの「トルード」のヘゲモニーを奪い取るうとがんばっている。最初の二日間はたいした波乱はなかった、白ロシア青少年チームは中学生スパルタキアードに備えて成人トーナメントに参加した。うまくいったか？。もちろんうまくいった。白ロシアチームは決勝戦出場チームと対等にたたかっ

ムはどうしてもソ連ハンドボール界のエリートには近づくことができなかった。要するに彼らは競争相手がいないのだ。ミンスク市の「うみつばめ」は15点も20点も得点して勝ったが、別にだれも驚かなかった。白ロシアで試合が行なわれるたびに、強い練習相手がほしい」との痛切な叫びが聞かれる。Aクラスに属するラトビアやズベックのハンドボーラーも同じ

ような状態におかれている。よい練習相手がいないので戦術的なくふうが上達しない。戦術は強い相手と一騎打ちを繰り返していくなかでこそ向上する。白ロシアチームは第一戦でレーニングラードチームと対戦した。

シオン、守りも相手チームにさほどの脅威をもたらさなかった。レーニングラードチームには遠距離から力強いシュートを決めるシューターはいないが、じりじりと敵陣に攻め込むのがうまい。白ロシアチームはラインに並ぶかわりに、ゴール前に独得な体制をつくりメンバーを散らした。白ロシアチームは敗戦が決定的な7-3、9-4、14-5になっても体制を変えなかった。体制を変えたくても別の守備体制がとれなかったのだ。結局17-27で敗れた。ラトビアとロシア共和国の試合は技術的にはラトビアに軍配が上がった。効果的な投げ落し、虚をつくシュートなど。しかしラトビアも練習

相手を求めている、ロシアチームは概して単純だが、効果的な攻撃

方法―敏速な突進、側面からの通り抜け―を用いた。結局ロシアチームが22-17で勝った。

▽男子（8月7日、13日）

ウクライナ	32-19	白ロシア
ロシア共和国	22-17	ラトビア
ウズベク	30-19	キルギス
レーニングラード	23-21	カザフスタン
グルジア	47-16	トルクメニスタン
ウクライナ	20-16	ウズベク
モスクワ	31-20	レーニングラード
リトワ	26-17	グルジア
▽女子		
エストニア	11-9	白ロシア
モスクワ	21-6	モルダヴィア
ウクライナ	28-3	トルクメニスタン
ロシア共和国	20-4	グルジア
カザフスタン	10-5	レーニングラード
モスクワ	10-6	アゼルバイジャン
ロシア共和国	15-8	エストニア
リトワ	7-6	ウクライナ



〔写真はソ連のスポーツ紙から。22ページの写真は女子のソ連オランダ戦〕



トレーニングにボクシングを

西ドイツ週刊誌から

欧州各国ではハンドボール選手
の体力づくりに関する考えが異な
る。オフシーズンの体力づくり
に、夏は水泳、冬はクロスカント
リーがあり、かなり多くの国でや
っている。ボクシングの練習場を
利用しての変った練習風景を紹
介しよう。

これは基礎体力づくりを目的と
したもので、特に力強さとスタミ
ナの養成にかなり効果があるとさ
れている。クラブのハンドボール
選手たちは水曜日の午後、仕事が
終わると職場からボクシング・ク
ラブにくる。そこにはバーベルが
待っている。それを使っているの
は、いろいろな筋力の養成が行なわ
れる。

バーベルを使ったり、あるいは2
人1組になって腹筋、首すじの鍛
練、バーベルを使っている腕、脚の
筋肉の鍛練、やや軽いものを使っ
ての長期の使用に耐える筋肉のス
タミナの養成などが行なわれる。

なかでも特別なものはダンベル
(亜鈴)を持ち、シャドウ・ボク
シングをするという練習である。
ダンベルを長期間使うことによっ
て、筋肉の持久力をつける。さら
にシャドウ・ボクシングによって

ハンドボール選手に最も必要とさ
れる足の速い動きを身につけるこ
とができる。ハンドボール選手に
不可欠のフットワーク、攻撃の
さいにはフェイント動作に、防衛
のさいには相手の動きに対応して
動けるといふフットワークの練習
に、このシャドウ・ボクシングが
いちばん効果的であるということ
だ。

さらにゴールキーパーはサンド
バッグを使用する。腕力、特に腕
を伸ばし、ボールをたたき落とす
だけの腕力を作ろうと努力してい
る。このサンドバッグを使用して
それをたたき、その周囲をフット
ワークで回することでゴールキーパ
に必要な二つの力、早いフットワ
ークによる位置の換え方、強くそ
してよく伸びる腕が作られる。

このように西ドイツではボクシ
ングを練習に採用しているが、彼
らは上達がきわめて早く、見てい
る人のなかから「もはやアマチュ
アではない」という声さえ聞かれ
るほど。ハンドボールの選手の練
習にはいろいろなものが採用され
ている。それによってすばらしい
選手を養成していくのが、最近の
各国のコーチ陣が採用している練
習法である。日本でもウェイト・
トレーニングはかなり採用してい

るようだが、このような他の競技
による。体力の増強をもっと考え
てほしいと思う。

ソ連などが代表

第3回女子7人制ハンドボール
世界選手権大会の1、2回戦は欧
州各地で行なわれたが、近着の国
際広報によるとハンガリー、ポー
ランド、ソ連の3チームが西ドイ
ツでの準々決勝の出場権を得た。
これで前回優勝のルーマニア、地
元開催国の西ドイツと計5チーム
が決まった。

▽1回戦

ノルウェー 7-6 スウェーデン
ノルウェー 8-7 デンマーク

▽2回戦

ポーランド 10-5 ノルウェー
ノルウェー 7-4 ポーランド
この結果、ポーランドが準々決
勝に進出。

ハンガリー 8-6 東ドイツ
東ドイツ 6-4 ハンガリー
予選でハンガリーが準々決勝に
進出。

ソ連 19-6 オランダ
ソ連 15-4 オランダ
この結果、ソ連が準決勝に
進出。

日本ハンドボール協会公認球

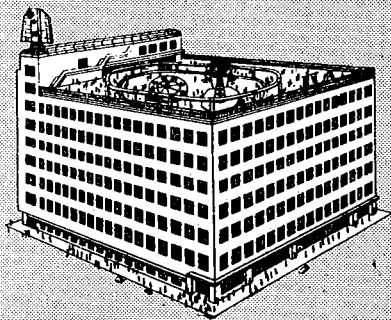
ピーコック印ボール



前田運動具製作所

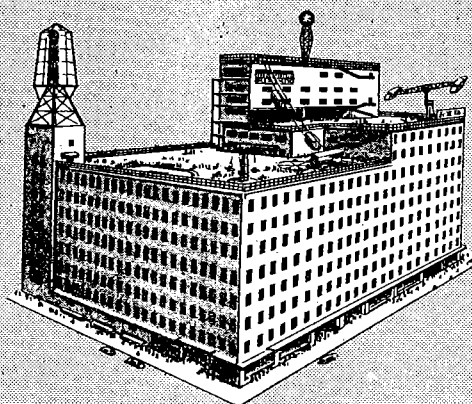
東京・江東区大島町5-538 TEL (681) 9197・9198

八代支店



ご家庭に
幸せをはこぶ
バラの包装紙

おくりものに
大洋の商品券
熊本八代両店共通



熊本本店



熊本市下通町1丁目3-10

大洋

TEL 〈大代表〉 2-1111

ハンドボール球史

— 開催地(静岡(富山))が健闘 —

城北勢が大活躍

郷土色豊かなマスメゲームに色どられ、はなやかな開幕となった第12回大会は各種目に地元静岡の健闘が目だった。そのユニホームの色にちなんで『オレンジ旋風』といわれた。
ハンドボールも例外ではなく、もともとこの競技が盛んな清水市で開かれたことも手伝って連日好試合を展開した。

業団チーム(三菱レイヨン・広島)が登場したことの2点も記憶されるべきであろう。全国大会に男子の実業団が登場したのはこれが初めてである。

ちなみに女子は昭和32年の全日本総合に愛知紡(愛知)が姿を見せている。第12回大会の参加人員は713人だった。

【第12回国体・昭和32年10月26日〜30日・静岡県清水市】

▽高校男子1回戦
兵庫工 6―5 済々魯(熊本)

清水商 12―8 鎌倉学園(神奈川)

▽同準々決勝
兵庫工 11―10 盛岡一(岩手)

▽同準々決勝
寝屋川 5―4 倉敷青陵(福岡)

静岡城北 3―1 熊本市立(京都市)

▽同準々決勝
寝屋川 5―4 倉敷青陵(福岡)

半田 10―4 涌谷(宮城)

羽咋 5―2 高知中芸(高知)

明善 7―4 徳山(山口)

京都市女 3―2 熊谷女(埼玉)

熊本市立 6―4 今治西(愛媛)

静岡城北 2―1 茨城(茨城)

寝屋川 4―1 函館中部(北海道)

倉敷青陵 7―4 四日市(三重)

▽高校女子1回戦
函館青陵 7―4 四日市(三重)

▽同決勝
台 12(6―2) 8 幡生工(長野)

▽同3位決定戦
清水商 15―15 兵庫工(兵庫)

▽同決勝
工関幡生 7―6 清水商(石川)

▽同準決勝
下関幡生 12―6 新居浜工(愛媛)

工関幡生 7―6 清水商(石川)

▽同準決勝
台 17―10 函館工(北海道)

▽同準決勝
下関幡生 12―6 新居浜工(愛媛)

▽同準決勝
清水商 14―7 小松実業(石川)

▽同準決勝
台 17―10 函館工(北海道)

明善 8―5 京都女(京都)

▽同準決勝
寝屋川 5―4 倉敷青陵(福岡)

半田 10―4 涌谷(宮城)

羽咋 5―2 高知中芸(高知)

明善 7―4 徳山(山口)

京都市女 3―2 熊谷女(埼玉)

熊本市立 6―4 今治西(愛媛)

静岡城北 2―1 茨城(茨城)

寝屋川 4―1 函館中部(北海道)

倉敷青陵 7―4 四日市(三重)

▽高校女子1回戦
函館青陵 7―4 四日市(三重)

▽同決勝
台 12(6―2) 8 幡生工(長野)

▽同3位決定戦
清水商 15―15 兵庫工(兵庫)

▽同決勝
工関幡生 7―6 清水商(石川)

▽同準決勝
下関幡生 12―6 新居浜工(愛媛)

工関幡生 7―6 清水商(石川)

▽同準決勝
台 17―10 函館工(北海道)

▽同準決勝
下関幡生 12―6 新居浜工(愛媛)

▽同準決勝
清水商 14―7 小松実業(石川)

▽同準決勝
台 17―10 函館工(北海道)

全愛知ク 8―2 日体大(北海道)

▽同準決勝
城北ク 3―1 函館北星(北海道)

全茨城ク 7―6 尼崎(兵庫)

日体大ク 12―2 高知(高知)

全愛知ク 7―5 明善(福岡)

全茨城ク 6―2 全宮城(宮城)

日体大ク 8―1 比美(富山)

全茨城ク 12―1 比美(富山)

全愛知ク 6―3 倉敷青陵(大阪)

▽一般女子1回戦
寝屋川ク 6―3 倉敷青陵(大阪)

大阪ク 10(7―3) 9 東京ク(東京)

代表の優勝は4年ぶり5回目。大阪の優勝は4年ぶり6回目。

▽同決勝
山口ク 12―9 桜丘会(兵庫)

▽同3位決定戦
東京ク 11―8 山口ク(山口)

▽同準決勝
大阪ク 13―12 桜丘会(兵庫)

▽同準決勝
山口ク 23―11 福岡ク(福岡)

▽同準決勝
東京ク 19―7 白亜(東京)

▽同準決勝
山口ク 23―11 福岡ク(福岡)

▽同準決勝
大阪ク 16―12 済々魯(熊本)

▽同準決勝
核丘会 16―8 京都パレ(京都)

城北ク 5-4 全茨城
▽同3位決定戦

全茨城 5-3 日体大
▽同決勝

全愛知ク 6 (3-3-1) 4 城北ク
全愛知クは初優勝。愛知代表の優勝は2年ぶり2回目。

▽天皇杯順位①愛知②静岡③大阪
④山口⑤東京⑥茨城

▽皇后杯順位①愛知②静岡③茨城
④大阪⑤東京⑥福岡

富山、全部門に入賞
前回は続き、第13回大会も地元(富山)の進出が大いに目だった。

特に高校男子で水見が強豪を連破して初優勝し、その他全部門は入賞という好成績だった。

開催県チームの台頭が団体の特色になったのは、静岡、富山大会以降といっても過言ではない。

またこの大会では全部門の勝者が初優勝という記録である。一般男子決勝芝浦ク-桜丘会は大型チームの対決で球趣満点、史上に残る好試合を展開した。一般女子で新進愛知紡を押えた大阪代表(寝屋川ク)の地力も目立ち、高校準優勝の中京商はこの大会の活躍が全盛期へのプロローグとなるのである。なお参加人員は712人であった。

【第13回国体・昭和33年10月19日〜23日・富山県水見市八尾町】
▽高校男子1回戦

熊本市立 12-1 涌谷(宮城)
徳山 18-0 金沢市工(石川)
寝屋川 11-7 新居浜西(愛媛)
明(福岡) 17-8 倉敷青陵(岡山)
富山女 22-3 高岡(高知)
尼崎(兵庫) 14-4 函館中部(北海道)
水海道二(茨城) 10-5 沼津女商(静岡)
高校女子1回戦

仙台二(宮城) 19-8 済々賢(熊本)
日(山梨) 8-7 新居浜工(愛媛)

▽同準々決勝
明石 12-11 仙台二(兵庫)
水見 12-4 盈進商(富山)
上田 8-5 函館中部(長野)
中京商 12-9 日(愛知)

▽同準決勝
水見 14-7 明石
中京商 16-6 上田

▽同3位決定戦
明石 9-8 上田

▽同決勝
水見 11 (1-3-0) (5-2-4) 8 中京商

水見高は初優勝。富山代表の優勝も初めて。

▽同2回戦
全兵庫 14-11 全神奈川(兵庫)
函館サン 11-6 福岡(北海)

▽同2回戦
全兵庫 11-6 山口ク(富山)
富山ク 13-10 高知ク(富山)
清水商ク 18-9 白亜ク(静岡)
芝浦ク 10-7 函館サン(東京)

▽同準々決勝
愛知紡 8-6 明善ク

半(愛知)田 12-5 熊谷商工(埼玉)

▽同準々決勝
水海道二 5-3 尼崎
富山女 9-8 明善(徳山)

▽同準決勝
徳山 4-2 寝屋川
熊本市立 12-6 半田

▽同準決勝
水海道二 7-4 富山女
熊本市立 4-2 徳山

▽同3位決定戦
徳山 5-0 富山女

▽同決勝
水海道二 5 (1-0-0) (2-2-1) 4 熊本市立

水海道二は初優勝。茨城代表の優勝も初めて。

▽同2回戦
全兵庫 13-11 全宮城(京都)
京都市ク 13-11 全宮城(京都)

▽同2回戦
全兵庫 11-6 山口ク(富山)
富山ク 13-10 高知ク(富山)
清水商ク 18-9 白亜ク(静岡)
芝浦ク 10-7 函館サン(東京)

大阪ク 19-6 高嶺ク(山梨)

全茨城 12-11 浅陽ク(茨城)
桜丘会 21-14 京都ク(愛知)

▽同準々決勝
富山ク 12-11 全兵庫
芝浦ク 17-12 清水商ク
大阪ク 14-10 住友化学

▽同準決勝
桜丘会 28-8 全茨城

▽同準決勝
芝浦ク 15-6 富山ク
桜丘会 17-5 大阪ク

▽同3位決定戦
大阪ク 16-12 富山ク

▽同決勝
芝浦ク 17 (4-0-1) (5-1-2) 16 桜丘会

芝浦クは初優勝。東京代表の優勝は4年ぶり3回目。

▽同準々決勝
明善ク 7-4 尼崎ク(福岡)
梨密ク 5-1 倉敷青陵(山梨)
函館フレ 2-1 高知ク(北海)

▽同準々決勝
涌谷高O 10-6 石川ク(宮城)

▽同準々決勝
愛知紡 8-6 明善ク

水見ク (富山) 4-3 梨密ク

全茨城 5-3 函館フレ(茨城)

▽同準決勝
寝屋川ク 10-1 涌谷高O(大阪)

▽同準決勝
愛知紡 14-3 水見ク
寝屋川ク 14-1 全茨城

▽同3位決定戦
全茨城 5-2 水見ク

▽同決勝
寝屋川ク 5 (1-1-3) (4-1-1) 4 愛知紡

寝屋川クは初優勝。大阪代表の優勝は4年ぶり6回目。

▽天皇杯順位①大阪②茨城③富山
④東京⑤愛知⑥熊本

▽皇后杯順位①茨城②大阪③愛知
④熊本⑤山口⑥富山

天皇・皇后杯年次首位県			
(天皇杯)		(皇后杯)	
第3回	太	阪	阪山
4	"	"	山
5	"	"	大
6	岡	山	山
7	岡	山	山
8	岡	山	山
9	岡	山	山
10	岡	山	山
11	岡	山	山
12	岡	山	山
13	岡	山	山

※両杯制定は第3回から

東京都協会告知板

常務理事、理事合同会議議事録
 発する。

▽とき 9月20日午後6時

▽ところ 大崎電気工業

▽出席者 渡辺、外山、古賀(代
 理)、荒川、松田、岡前、国原、
 岡村、今野、黒川、安藤、中
 沢

「報告事項」

(1) 第20回国体の代表に東京
 都協会加盟チームから千代田印刷
 機製造(一般男子)、校友会(教
 員)が選ばれた。

(2) 10月チエコスロバキアで
 開かれる女子7人制世界選手権大
 会の日本代表は、近く日本協会か
 ら発表される。

(3) 昭和41年度の国際試合と
 して、4月にチエコスロバキア・
 チーム(男女)、9月に中国チー
 ム(男子)の招待、また5月にソ
 連、ルーマニア遠征、42年(19
 67年)1月にスウェーデンで開
 かれる第6回男子7人制世界選手
 権大会(日本は無条件出場)に参
 加することが、日本協会の案とし
 て提出された。東京都協会は大き
 に協力していきたいと思う。

(4) 世界選手権大会に出場す
 る日本代表チームは10月20夜出

「協議事項」

(1) 第3回東京都選手権大会
 開催については別項のように決め
 た。

(2) 大会要員として荒川常任
 理事にたいして、「学連の理事長
 の立ち場で12人の要員を確保す
 るよう」要望した。と同時に12月の
 全日本総合室内選手権大会の大会
 要員30人も合わせて要望し、荒川
 常任理事はこれを了承した。

(3) 優秀選手選考委員に外山
 理事長、荒川、安藤、中沢各常任
 理事、近藤理事を選出。男女とも
 ベスト7を選ぶ。

(4) 12月の全日本総合室内選
 手権大会については次回の10月11
 日(月)の常任理事会、また11月
 8日(月)に常任理事、理事合同
 会議で協議する。

(5) 全日本総合室内選手権大
 会の開催要項を至急日本協会に照
 会し、準備を進める。

第3回東京都選手権大会開催要項

▽期日 11月18日(水)から21日
 (日)まで

▽場所 東京体育館

▽種目 一般男子(教員、大学

を含む)、一般女子(大学を含む)、
 高校男子、高校女子。

▽資格 都協会および日本協会
 登録チーム。

▽人員 1チーム監督1、選手
 15人以内(監督が出場するときは、
 選手の中に登録すること)

▽申し込み 11月6日(土)ま
 でに申し込み書二通を東京都協会
 に申し込むこと。

▽参加料 1チーム15000円、
 申し込みと同時に納入。(高校は
 別に決める)

▽組み合わせ 11月8日(月)
 午後6時から常任理事会を開いて
 責任抽選し、各チームに通知する。

▽代表者会議 11月17日(水)
 午後4時から大崎電気工業株式会
 社で行なう。

▽表彰 優勝杯、賞状を贈る。

▽その他 ①中学男女はオープ
 ン試合とし、記念品を贈る。②高
 校男女は準決勝から東京体育館で
 行なう。③電話の申し込みは受け
 付けない。④申し込み後のメンバ
 ー変更は認めない。⑤所定様式以
 外の用紙を使用したときも受け付
 けない。

◇第20回国体東京都予選(8月
 15日、駒沢第二)

▽一般男子1回戦

千代田 24(168-11) 2 城南ク
 印刷機

芝浦ク 26(1313-15) 9 若木ク

▽決勝

千代田 31(1912-18) 14 芝浦ク

印刷機 31(1912-18) 14 芝浦ク

得000123244110

浦間 林村藤谷島山広村上上

芝浦 小野近森福金住中村中

得00102331030000

田富木木繁川雅間藤下藤田

千代田 永鈴青木吉木佐安宮佐村

得00102331030000

注一一般女子はなし。

◇第13回早慶定期戦

(9月11日、早大記念会堂)

慶 大 19(712-15) 11 早 大

早大の7勝6敗

得004230460000

大本崎林野橋達中椋村田井

慶 松北小花石安田小古米堀

得0033200041010

大 眞形沢永田口藤野島田原

早 綿尾三森石水伊旗小森茨

得0033200041010

11(1) 7MT(3) 19

福本君・青木嬢と結婚

三年越しのロマンスが実を結

び、大崎電気GKの福本弘選手(26

歳)、元愛知紡の青木悠子選手(24

歳)、現埼玉県庁体育課勤務)の結

婚式が大崎電気工業株式会社長渡

辺和美夫妻の媒酌で9月23日、東

京新宿の東京会館で行なわれた。

新郎はモータリング姿、新婦は真っ
 白いウェディング・ドレス。出席
 者は恩師三浦元秀氏(芝浦工大教
 授、ハンドボール部長)、高嶋洌
 氏(芝浦工大教授)、栗原埼玉県
 体育課長、吉野トヨ子さん(元オ
 リンピック円盤投げ選手)、埼玉県
 体育課勤務)をはじめ大崎電気の
 先輩、ハンドボール部の同僚、元
 愛知紡の選手など約70人。渡辺社
 長の命令で新郎の福本君が「花笠
 音頭」を歌い、なごやかな披露宴
 だった。

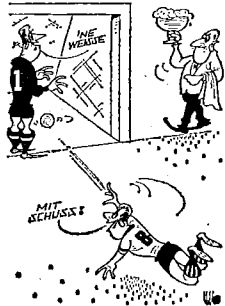
鳥取県協会住所変更

鳥取県ハンドボール協会

境港市上道町821

県立境高校内

TEL境港2342



技術と経験が生む

国際的水準の

SUPERO

高温 高压 弁

岡野バルブ製造株式会社

本社・門司工場 北九州市門司区大字大里3353番地 電話(38)代1131番
行橋工場 福岡県行橋市大字福富1200番地 電話 行橋26, 926番
東京営業所 東京都中央区日本橋小舟町2の1小倉ビル 電話(661)3422~3番
大阪営業所 大阪市東区瓦町2丁目三和ビル 電話(231)5781番

Aibo

シーツ

ブラウス

カーテン

デニム

各種原糸



＝繊維総合メーカー＝



あなたに しあわせを

アイボー

愛知紡績株式会社

名古屋市中区南園町2丁目4

(営業所) 東京、大阪

地方だより

7月に沖繩協会設立

沖繩ハンドボール協会結成準備委員会は7月16日那覇高校で総会を開き、正式に「沖繩ハンドボール協会」を設立した。協会規約案を全員一致で承認したあと、新役員を次のように決めた。

- ▽副会長 新垣守(ゲンキ乳業社長) 金城茂(辺土名高校長)
- ▽理事長 平仲孝栄(糸満高教諭)
- ▽顧問 小橋川寛(琉球大学教育学部部長)
- ▽理事 玉井修(ゲンキ乳業) 新垣守信(信用商会) 屋良朝晴(保健体育課) 志村晴市(沖繩工高教諭) 比嘉敏雄(保健体育課) 若杉和宏(琉球新報) 福治友剛(沖繩タイムス) 神山ミエ子(光陽水産)
- ▽監事 森田孟順(興南高教諭) 森東弘(那覇高教諭) 平良肇(知念高教諭)

沖繩で高校選手権

◇第1回全沖繩高校選手権大会は6月27日から29日まで那覇高校で行なわれた。男子は興南、女子は知念が優勝した。

「男子」

沖繩工	23	7	系	満
那覇商	18	15	那	覇
興南	22	10	コ	ザ
準決勝				
興南	22	20	那	覇商
沖繩工	21	9	知	念
決勝				
興南	26	15	11	沖繩工
「女子」				
那覇	12	9	普	天間
知念	7	2	読	谷
那覇商	7	6	コ	ザ
準決勝				
知念	7	2	那	覇
那覇商	14	2	系	満
決勝				
知念	6	3	1	4
那覇商	3	1	3	4
◇第14回長野県総合体育大会兼第20回国体県予選(8月29日、上田市)				
▽一般男子準決勝				
鳩ヶ丘ク	22	17	上	田ク
▽同決勝				
北農ク	17	13	鳩	ヶ丘ク
▽高校男子準決勝				

上田 21-13 板城

◇第14回近畿中学大会(8月25-26日、大津市)

衣川	20	5	守	山
三郷	16	9	彦	根南
神戸	15	5	長	浜南
大淀	31	0	長	浜南
東生野	13	8	守	山
洛星	39	3	彦	根南
生駒	12	9	東	生野
洛星	9	8	大	淀
洛星	12	8	3	9
女子予選リーグ				
長浜西	5	4	皆	山
秦荘	17	8	衣	川
秦荘	13	0	城	東五
生駒	11	1	長	浜西
豊中二	7	5	生	駒

秦荘 8-7 東生野(大阪)

◇第20回国体京都府高校予選(8月27日-29日、洛星高)

桃山	18	10	塔	南
洛東	40	7	立	命
大谷	17	13	鴨	沂
洛星	16	8	乙	訓
伏見三	26	6	嵯	峨野
準々決勝				
桃山	17	10	日	吉丘
洛星	11	9	大	谷
洛星	20	20	大	谷
準決勝				
伏見工	29	13	6	西
伏見工	13	16	3	3
伏見工	15	9	6	14
女子準々決勝				
明德商	18	4	洛	東
精華	18	7	塔	南
京都女	9	8	華	頂
乙訓	8	4	西	京商
準決勝				
京都女	4	1	1	3
京都女	3	1	1	2
精華	16	7	1	1
精華	9	1	2	3
▽決勝				
京都女	8	3	1	3
精華	5	1	1	4

集記

○：夏の全日本総合選手権大会で大崎電気が昨編後年に次いで二度目の男女優勝なるかに興味があった。女子はタイムアップ5秒前に大洋の西村に決勝点を許してこの望みは一瞬にして消えた。それは別としてこの一戦は近來にない好勝負として長く球史に残ろう。男子は芝浦工大の選手全員が集団下痢というアクシデントにぶつかり、気の毒な試合だった。ことしの全日本総合室内でぜひ優勝してこの汚名をばっり返してほしい。

○：協会の境井常務理事が「海外ジャーナル」を担当してくれているので、内容が非常に充実してきた。それと藤本理事も西ドイツ球界のニュースを提供してくれている。いままで日本国内しか目にはいらなかったが、海外の状況がわかるのは大いに参考になると思う。8月号は新たにソ連のニュースを取り入れた。来年のソ連遠征に備えて企画したもの。できるだけ目を世界に向けた。

○：沖繩に協会が設立され、そして第1回沖繩高校選手権大会を開いた。また高嶋理事の話によると、近く佐賀、徳島の両県に協会設立の見通しがついたとか。これが実現すれば全国の都道府県に組織を持つことになる。一日も早くそうなるのを祈りたい。(ふぐ)

もてるポロシャツ
もちたいポロシャツ
レタウポロシャツ



レタウ 商事株式会社

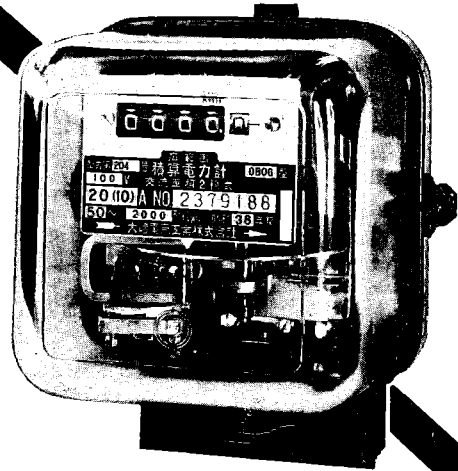
レタウ 工業株式会社

東京・大阪・札幌・仙台・名古屋・広島・福岡

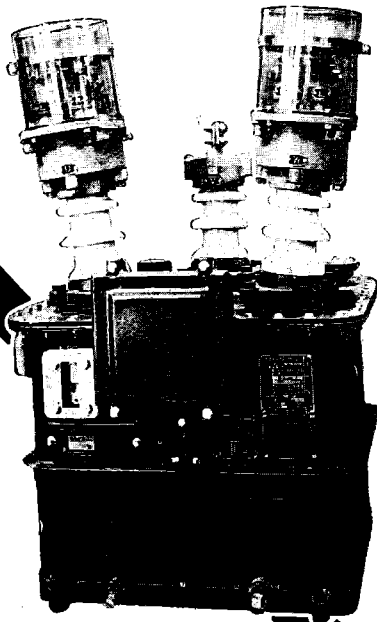
Osaki

最高の確度と信頼度を持つ

積算電力計



OBOG型広範囲单相積算電力計



計器用変成器

6600V用重予型PCT

—主要製品—

積算電力計・電流制限器
計器用変成器・電圧調整器
配電盤・分電盤・制御盤



大崎電気工業株式会社

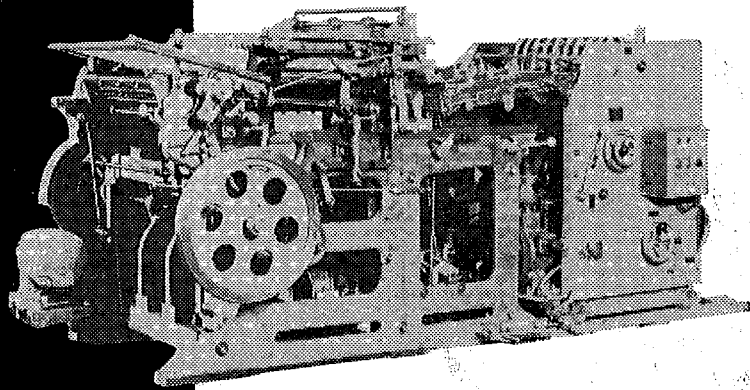
本社・五反田工場 東京都品川区五反田1の263 電話東京(443) 7171代表
蒲田工場 東京都大田区原町10 電話東京(732) 6511代表
埼玉工場 埼玉県入間郡三芳村大字藤久保 電話所沢(22) 1205代表

8

自信をもって推奨する!

千代田の

自動凸版印刷機(手差兼用)



仕 様	
最大印刷面積	560×390m/m (1.85×1.30尺)
胴 寸 法	203# ×560m/m
全ローラー数	付(1本)練(1本)
ゴムローラー数	付(3本)練(2本)元(1本)
重 量	1,200kg(本機) 350kg(給紙機)
所要動力	1HP(本機) ½HP(給紙機)
印刷速度	40~57枚/分
給紙方法	エヤー給紙
可能紙の種類	24.5K~150K
据付面積	1332W×2738D×1400Hm/m
紙 置 高	450m/m

千代田印刷機製造株式会社

- 本 社 : 東京都千代田区神田猿楽町1の4
TEL(292)2011(代)~8
- 横浜支社 : 横浜市西区高島通り1の7
TEL(045)(44)6572-7358
- 福岡支社 : 福岡市上小山町3
TEL福岡(3)3960-0153
- 立川工場 : 東京都昭島市郷地町90
TEL(0425)(2)2470-4383
- 九州工場 : 佐賀県小城郡牛津町
TEL牛津72